

令和元年度 市政モニターアンケート
資源物とごみに関するアンケート調査結果報告書

令和2年3月

環境局廃棄物事業部廃棄物企画課

令和元年10月に実施いたしました「資源物とごみに関するアンケート調査」におきましては、モニターの皆様のご協力をいただき、誠にありがとうございました。

調査結果につきましては、以下のとおりとなりましたのでご報告申し上げます。

なお、本調査の結果は、仙台市一般廃棄物処理基本計画の策定にあたり、基礎資料として活用させていただきますので、今後とも市政へのご協力につきましてよろしくお願い申し上げます。

1 調査の目的と概要

本調査は、仙台市における一般廃棄物処理の基本的な方向性を定める「仙台市一般廃棄物処理基本計画」の策定にあたり、市民のごみの排出状況、ごみの減量・リサイクルに関する施策等への意見や要望を把握し、今後のごみ処理事業を適正に行うための基礎資料を得るとともに、計画の精度を高めることを目的として実施しています。

(1) 調査項目

家庭から排出される「家庭ごみ」及び資源化の対象としている「缶・びん・ペットボトル等」「プラスチック製容器包装」「紙類」の計4分類について、排出量の調査を行いました。

また、ごみ・資源物の排出に関連する項目として、「食品ロスの発生状況」「プラスチック製容器包装の分別状況」「紙類の排出方法」「せん定枝リサイクル事業の認知度・利用意向」「紙容器回収拠点の認知度・利用意向」の計5項目を調査しました。

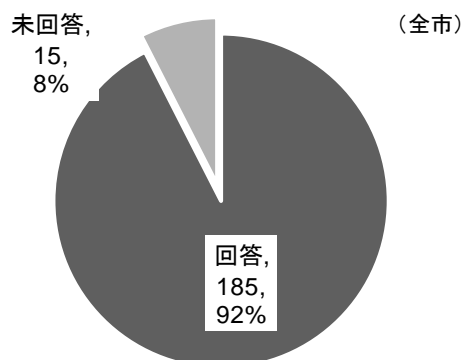
(2) 調査対象地区および調査期間

調査対象地区は仙台市内各区とし、令和元年10月17日(木)～10月31日(木)を調査期間としました。

(3) 回答率

200件の送付に対し、総回答数は185件で、回答率は92%でした。

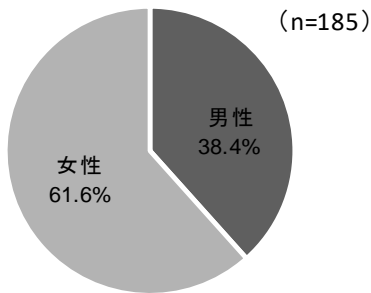
図表 1 市政モニターアンケート 回答率



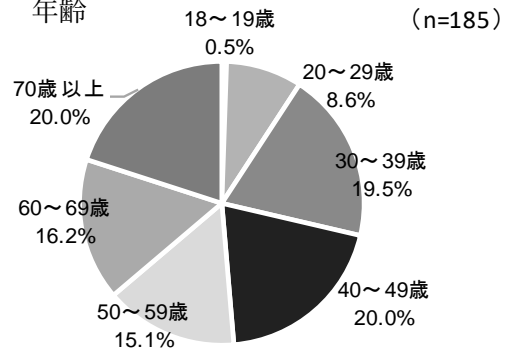
2 調査結果

(1) 属性について

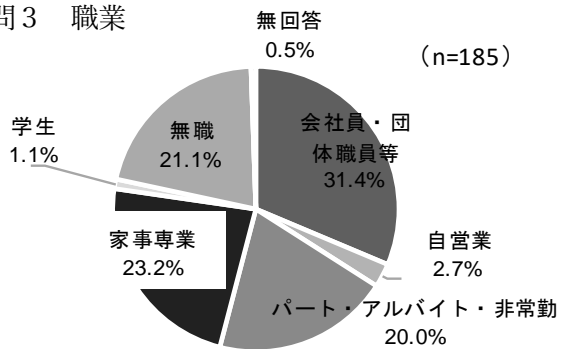
問1 性別



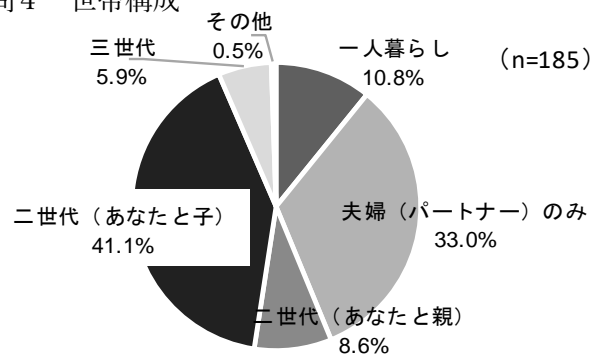
問2 年齢



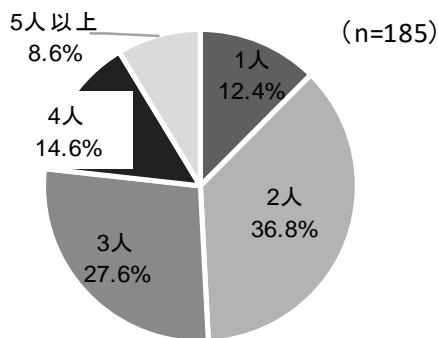
問3 職業



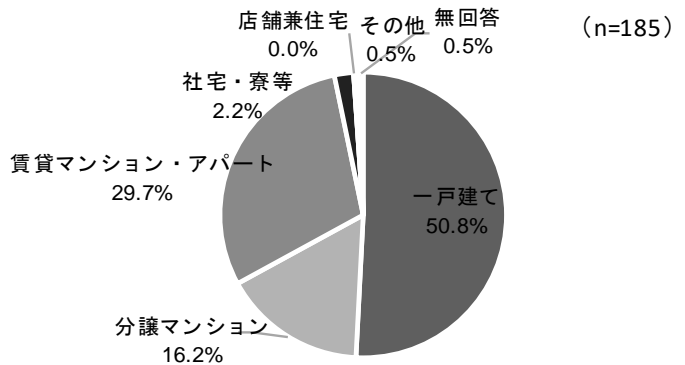
問4 世帯構成



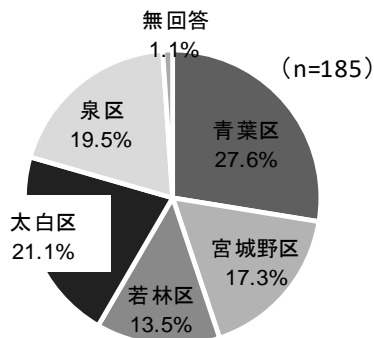
問5 同居人数(回答者含む)



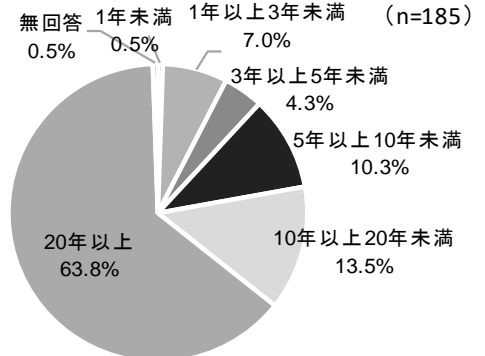
問6 居住形態



問7 居住区



問8 居住期間

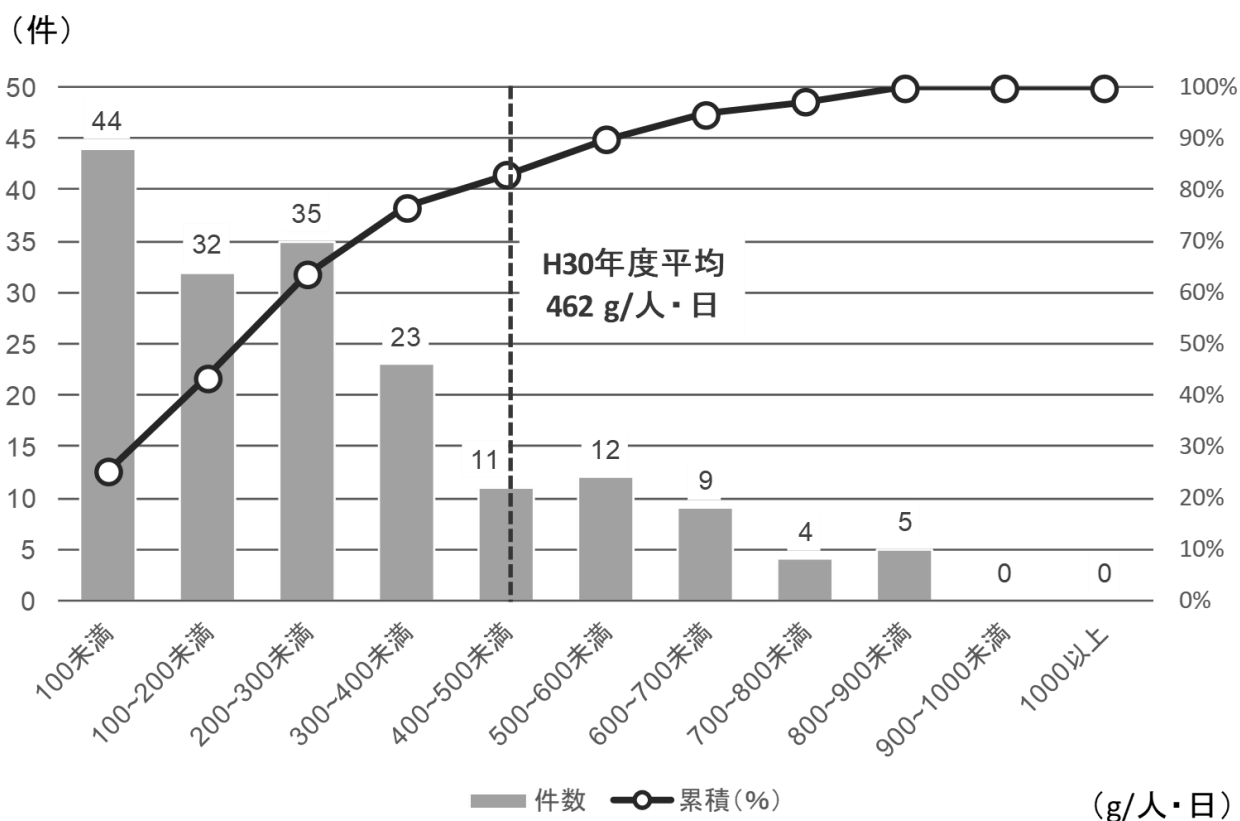


(2) 家庭ごみについて

① 1人1日あたり排出量の度数分布

185件の回答のうち、内容に不備がある回答^{*1}10件を除いた計175件を対象に、1人1日あたり排出量の分析^{*2}を行った。最も件数が多かったのが「100g/人・日未満」の44件で、次いで「200～300 g/人・日未満」が35件、「100～200 g/人・日未満」が32件と続いた。平成30年度の1人1日あたり家庭ごみ量実績値^{*3}である462g/人・日と比較すると、回答者の約8割が家庭ごみ量実績値以下の排出量となっており、市政モニターの家庭ごみ排出量の少なさがうかがえる。

図表2 1人1日あたり排出量の度数分布（家庭ごみ）



^{*1} 「数値が読み取れない」「重量が不明」「95%信頼区間を外れる値」等の回答。

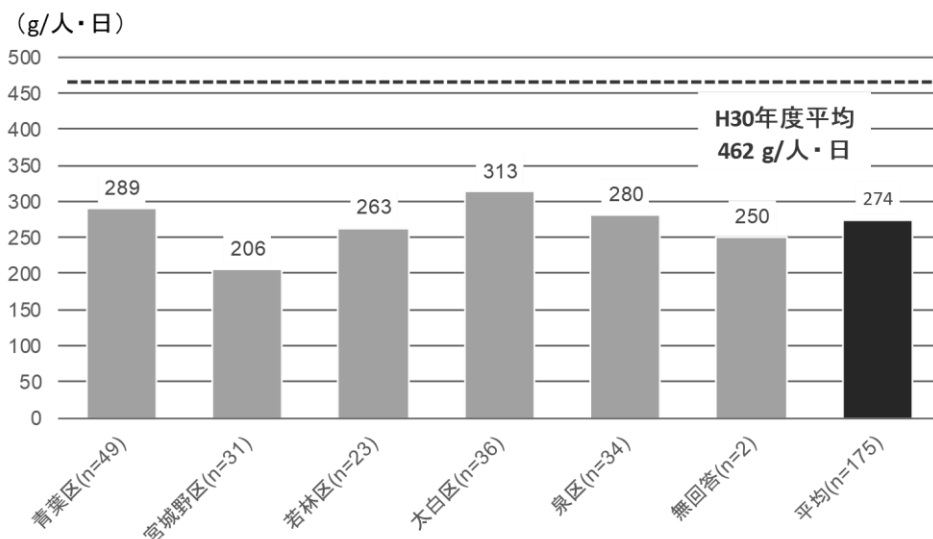
^{*2} 1人1日あたり排出量は、調査期間の14日を日数として一律に除し、同居人数で除することで算出した。空白の回答については、「排出をしていない」と仮定して、「0」と記入された回答と同様に扱った。以降の各ごみの1人1日あたり排出量も、同様の方法で算出している。

^{*3} 仙台市の1人1日あたり家庭ごみ量実績値(平成30年度)は、市の年間家庭ごみ収集量を人口及び年間の日数で除することで算出した。以降の各ごみ量実績値も、同様の方法で算出している。

② 居住区別排出量

居住区別にみると、1人1日あたり排出量が最も多かったのは「太白区」の313 g/人・日で、モニター平均値の274g/人・日と比較すると14%多かった。次いで「青葉区」が289g/人・日、「泉区」が280g/人・日と続き、最も少なかったのは「宮城野区」の206 g/人・日で、モニター平均値より25%少なかった。

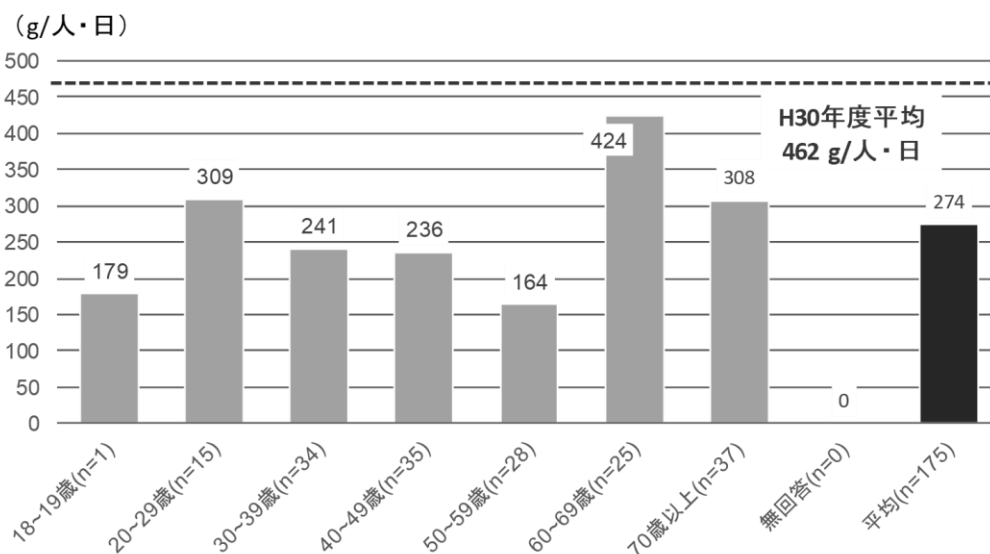
図表3 居住区別 1人1日あたり排出量（家庭ごみ）



③ 年齢別排出量

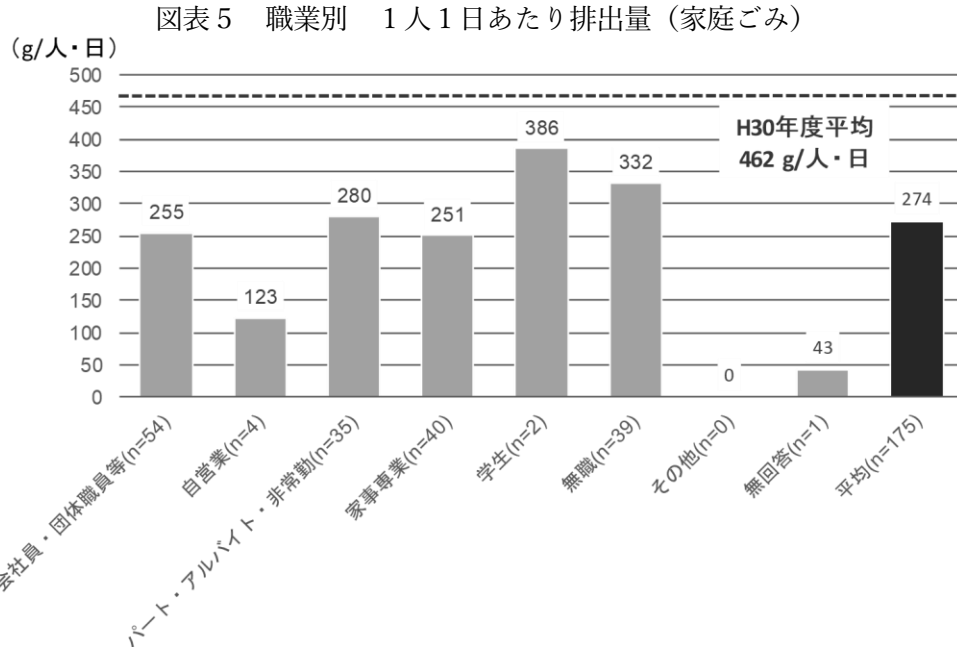
年齢別にみると、1人1日あたり排出量が最も多かったのは「60～69歳」の424g/人・日で、モニター平均値の274g/人・日と比較すると55%多かった。次いで「20～29歳」が309 g/人・日、「70歳以上」が308g/人・日と続き、最も少なかったのは「50～59歳」の164 g/人・日で、モニター平均値より40%少なかった。

図表4 年齢別 1人1日あたり排出量（家庭ごみ）



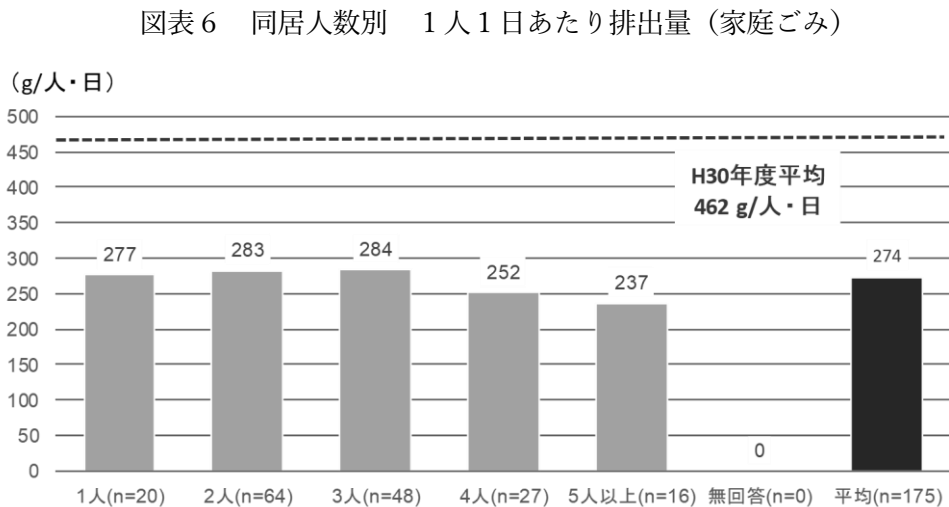
④ 職業別排出量

職業別にみると、1人1日あたり排出量が最も多かったのは「学生」の386g/人・日で、モニター平均値の274g/人・日と比較すると41%多かった。次いで「無職」が332g/人・日、「パート・アルバイト・非常勤」が280g/人・日と続き、最も少なかったのは「自営業」の123g/人・日で、モニター平均値より55%少なかった。



⑤ 同居人数別排出量

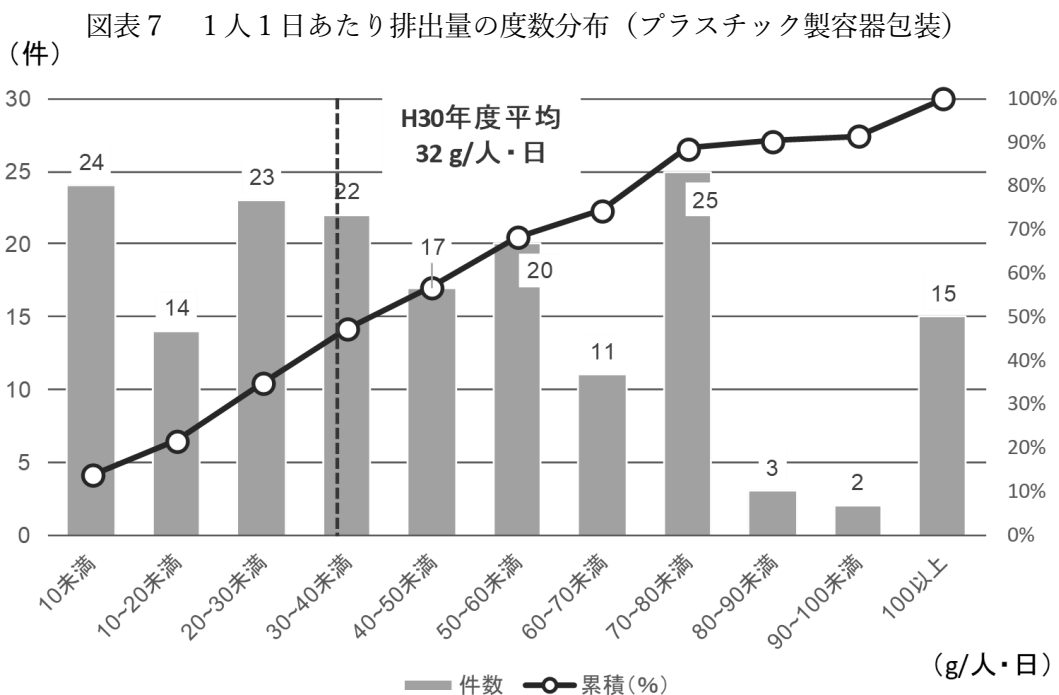
同居人数別にみると、1人1日あたりの排出量が最も多かったのは「3人」の284g/人・日で、モニター平均値の274g/人・日と比較すると4%多かった。次いで「2人」が283g/人・日、「1人」が277g/人・日と続き、最も少なかったのは「5人以上」の237g/人・日で、モニター平均値より13%少なかった。



(3) プラスチック製容器包装について

① 1人1日あたり排出量の度数分布

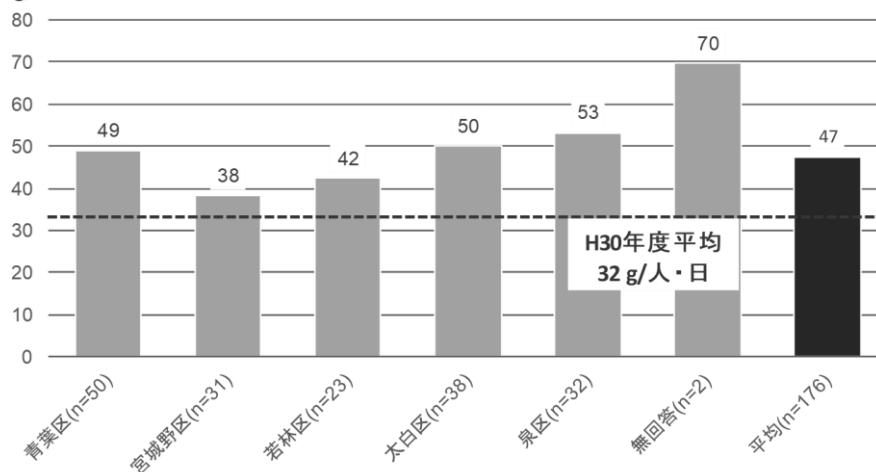
185 件の回答のうち、内容に不備がある回答 9 件を除き、計 176 件を対象に分析を行った。最も件数が多かったのが「70～80g/人・日未満」の 25 件で、次いで「10g/人・日未満」が 24 件だった。平成 30 年度の 1 人 1 日あたりプラスチック製容器包装排出量実績値である 32g/人・日と比較すると、回答者の約 5 割が実績値以上の排出量だった。



② 居住区別排出量

居住区別にみると、1人1日あたり排出量が最も多かったのは「泉区」の 53 g/人・日で、モニター平均値の 47g/人・日と比較すると 12%多かった。次いで「太白区」が 50g/人・日、「青葉区」が 49g/人・日と続き、最も少なかったのは「宮城野区」の 38g/人・日で、モニター平均値より 19%少なかった。

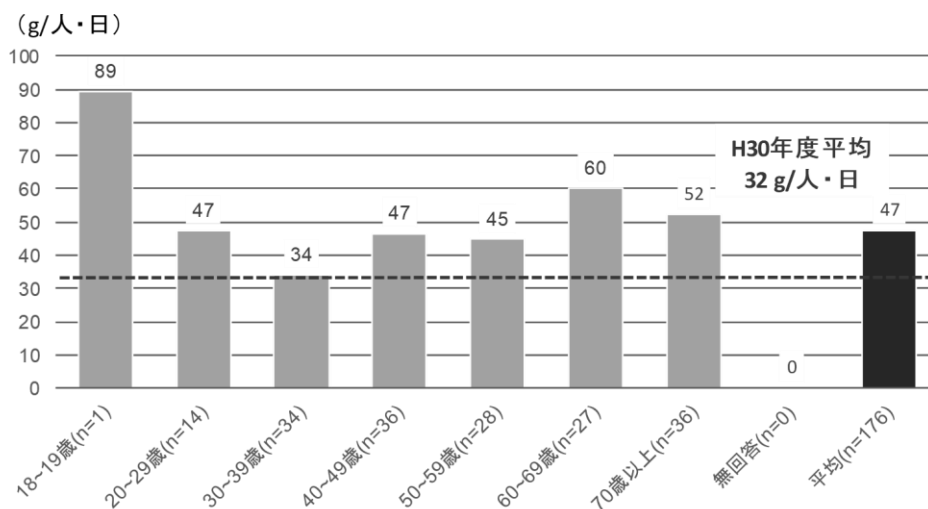
図表 8 居住区別 1人1日あたり排出量（プラスチック製容器包装）
(g/人・日)



③ 年齢別排出量

年齢別にみると、1人1日あたり排出量が最も多かったのは「18～19歳」の89g/人・日で、モニター平均値の47g/人・日と比較すると88%多かった（ただし、n=1）。次いで「60～69歳」が60g/人・日、「70歳以上」が52g/人・日と続き、最も少なかったのは「30～39歳」の34g/人・日で、モニター平均値より28%少なかった。

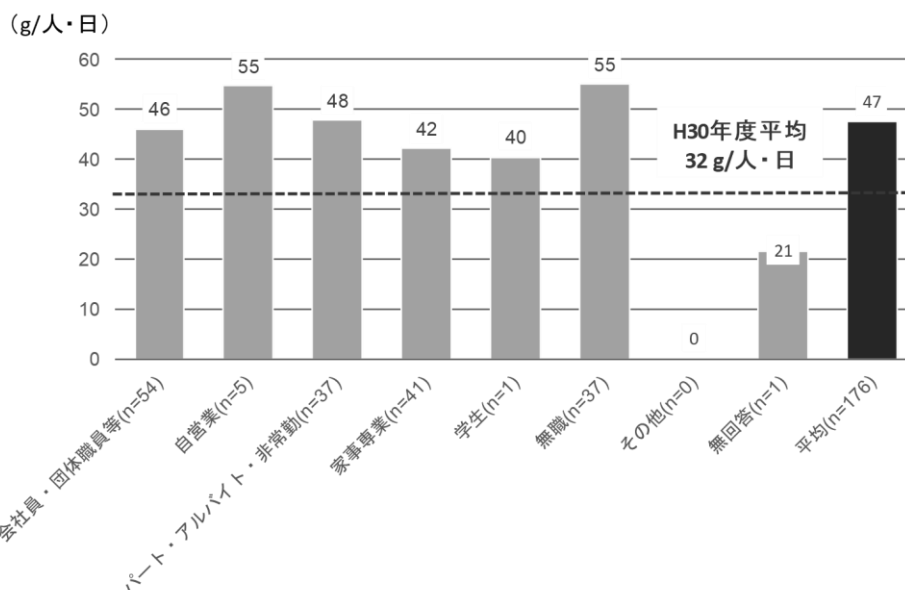
図表9 年齢別 1人1日あたり排出量（プラスチック製容器包装）



④ 職業別排出量

職業別にみると、1人1日あたり排出量が最も多かったのは「無職」の55g/人・日で、モニター平均値の47g/人・日と比較すると16%多かった。次いで「自営業」が55g/人・日、「パート・アルバイト・非常勤」が48g/人・日と続き、最も少なかったのは「学生」の40g/人・日で、モニター平均値より15%少なかった（ただし、n=1）。

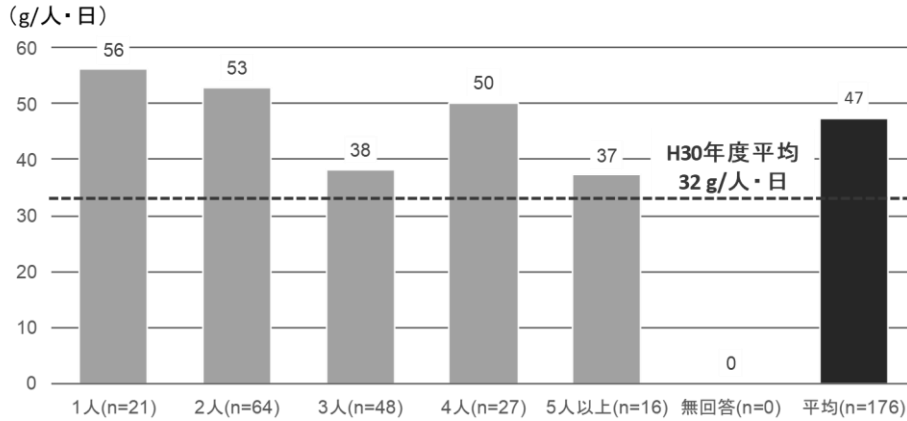
図表10 職業別 1人1日あたり排出量（プラスチック製容器包装）



⑤ 同居人数別排出量

同居人数別にみると、1人1日あたり排出量が最も多かったのは「1人」の56g/人・日で、モニター平均値の47g/人・日と比較すると18%多かった。次いで「2人」が53g/人・日、「4人」が50g/人・日と続き、最も少なかったのは「5人以上」の37g/人・日で、モニター平均値と比較して22%少なかった。

図表 11 同居人数別 1人1日あたり排出量（プラスチック製容器包装）

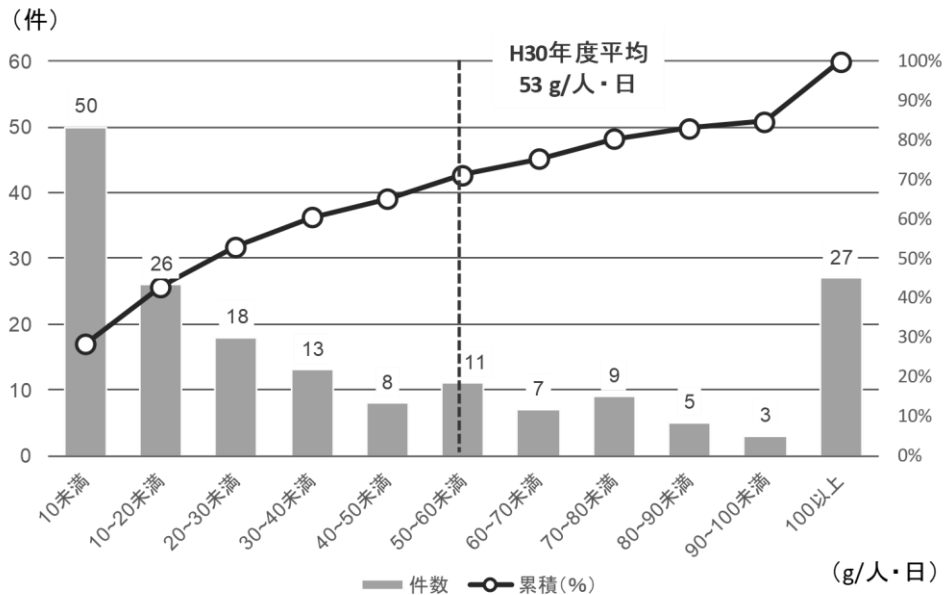


(4) 缶・びん・ペットボトル等について

① 1人1日あたり排出量の度数分布

185件の回答のうち、内容に不備がある回答8件を除き、計177件を対象に分析を行った。最も件数が多かったのが「10g未満」の50件で、次いで「100g/人・日以上」の27件だった。平成30年度の1人1日あたり缶・びん・ペットボトル等排出量実績値である53g/人・日と比較すると、回答者の約7割が実績値以下の排出量だった。

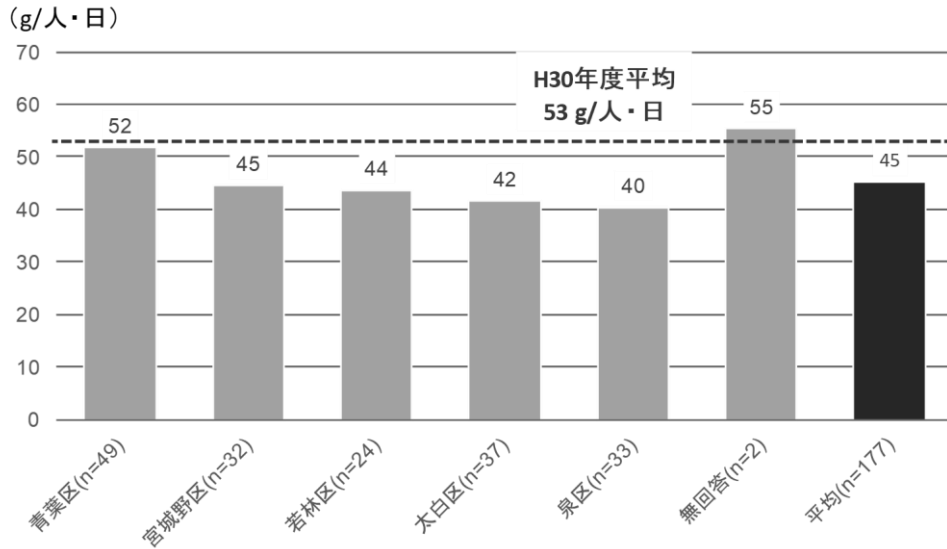
図表 12 1人1日あたり排出量の度数分布（缶・びん・ペットボトル等）



② 居住区別排出量

居住区別にみると、1人1日あたり排出量が最も多かったのは「青葉区」の52g/人・日で、モニター平均値の45g/人・日と比較すると15%多かった。最も少なかったのは「泉区」の40g/人・日で、モニター平均値より11%少なかった。

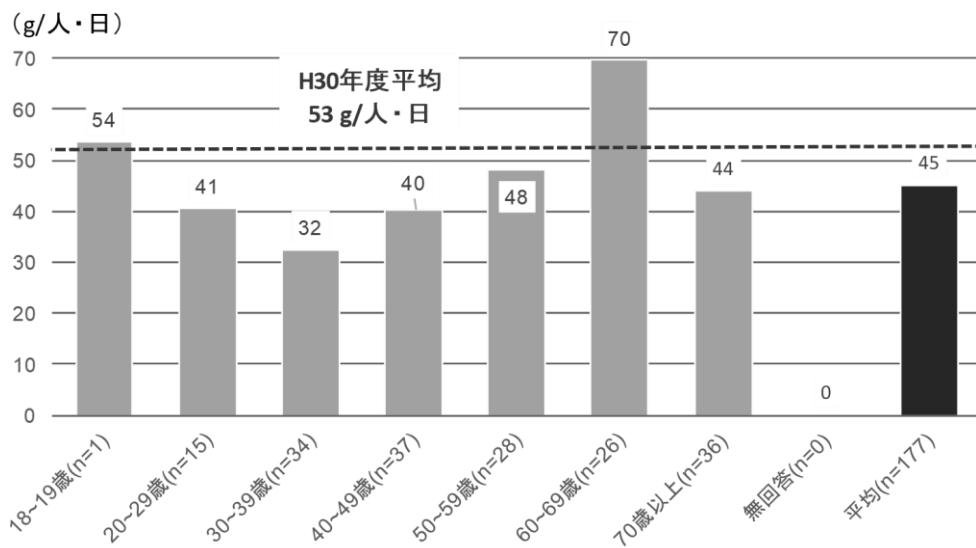
図表13 居住区別 1人1日あたり排出量（缶・びん・ペットボトル等）



③ 年齢別排出量

年齢別にみると、1人1日あたり排出量が最も多かったのは「60～69歳」の70g/人・日で、モニター平均値の45g/人・日と比較すると54%多かった。次いで「18～19歳」が54g/人・日（ただし、n=1）、「50～59歳」が48g/人・日と続き、最も少なかったのは「30～39歳」の32g/人・日で、モニター平均値より28%少なかった。

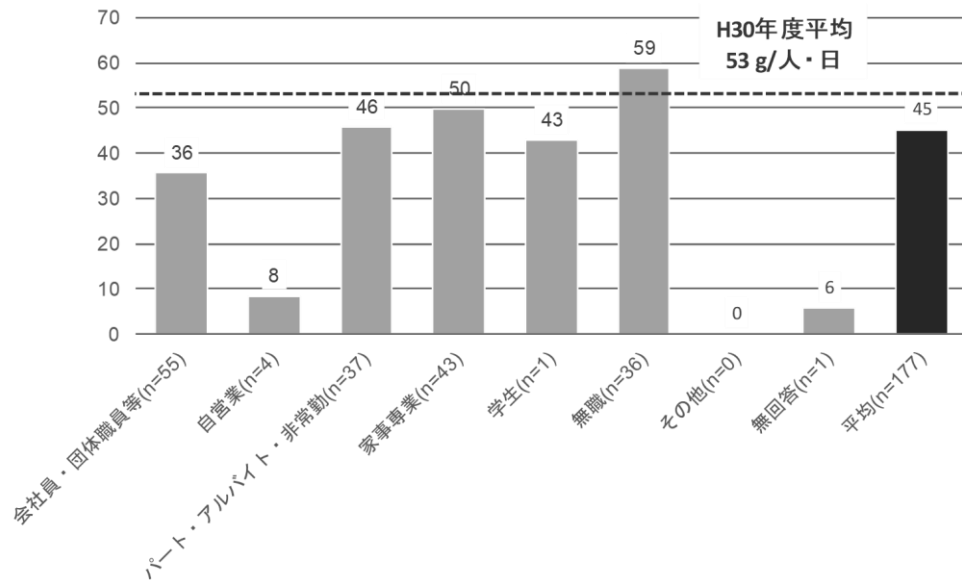
図表14 年齢別 1人1日あたり排出量（缶・びん・ペットボトル等）



④ 職業別排出量

職業別にみると、1人1日あたり排出量が最も多かったのは「無職」の59g/人・日で、モニター平均値の45g/人・日と比較すると30%多かった。次いで「家事専業」が50g/人・日、「パート・アルバイト・非常勤」が46g/人・日と続き、最も少なかったのは「自営業」の8g/人・日で、モニター平均値より81%少なかった。

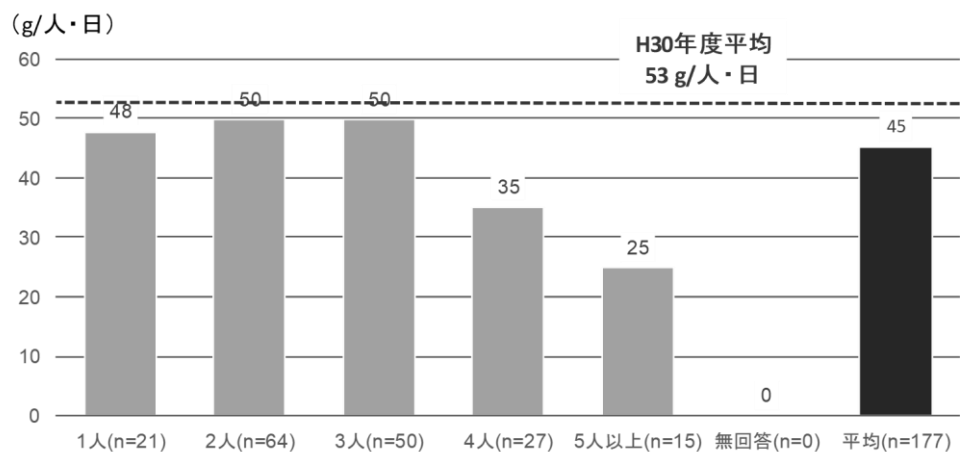
図表 15 職業別 1人1日あたり排出量 (缶・びん・ペットボトル等)
(g/人・日)



⑤ 同居人数別排出量

同居人数別にみると、1人1日あたり排出量が最も多かったのは「2人」および「3人」の50g/人・日で、モニター平均値の45g/人・日と比較すると10%多かった。同居人数が多いほど排出量が減少する傾向が見られ、「5人以上」が25g/人・日と、モニター平均値と比較して45%少なかった。

図表 16 同居人数別 1人1日あたり排出量 (缶・びん・ペットボトル等)

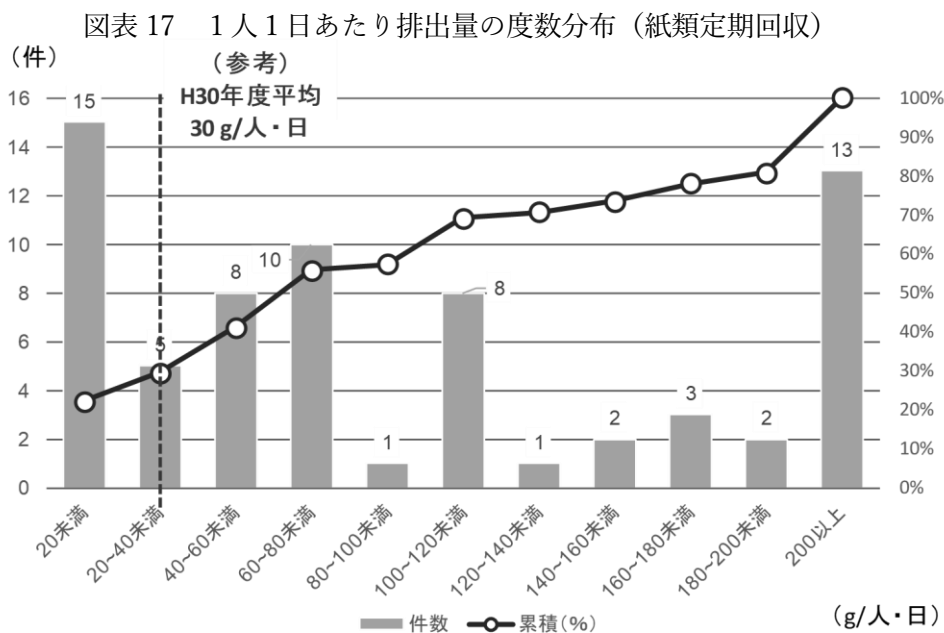


(5) 紙類定期回収について

① 1人1日あたりの排出量の度数分布

紙類の排出方法を何う問 14 において「紙類定期回収に出している」と回答があった 76 件 (41%) のうち、内容に不備がある回答 8 件を除き、計 68 件を対象に分析を行った。最も件数が多かったのが「20g/人・日未満」の 15 件で、次いで「200g/人・日以上」が 13 件であった。1人1日あたり排出量の平均値は 105g/人・日だった。

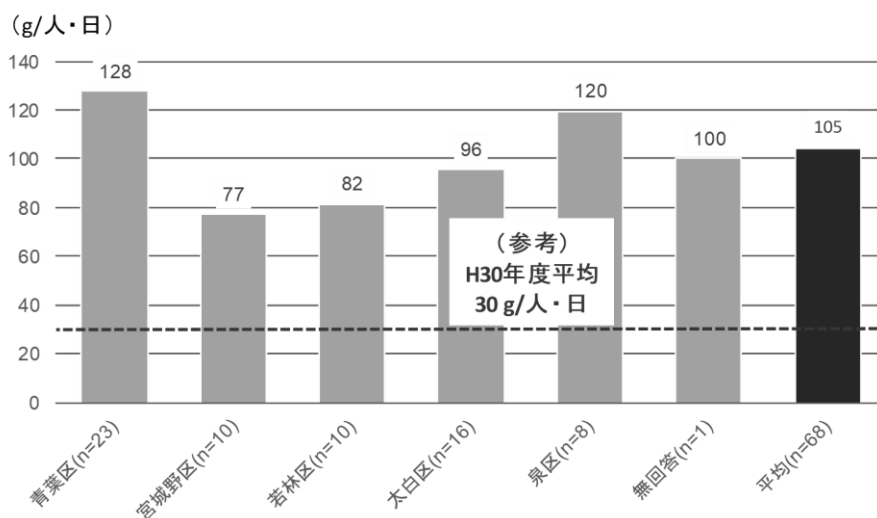
なお、「紙類定期回収に出していない」回答者 (109 件) を母数に含めた計 177 件の平均値は 40 g/人・日であった。



② 居住区別排出量

居住区別にみると、1人1日あたり排出量が最も多かったのは「青葉区」の 128 g/人・日で、モニター平均値の 105g/人・日と比較すると 22%多かった。最も少なかったのは「宮城野区」の 77g/人・日で、モニター平均値より 26%少なかった。

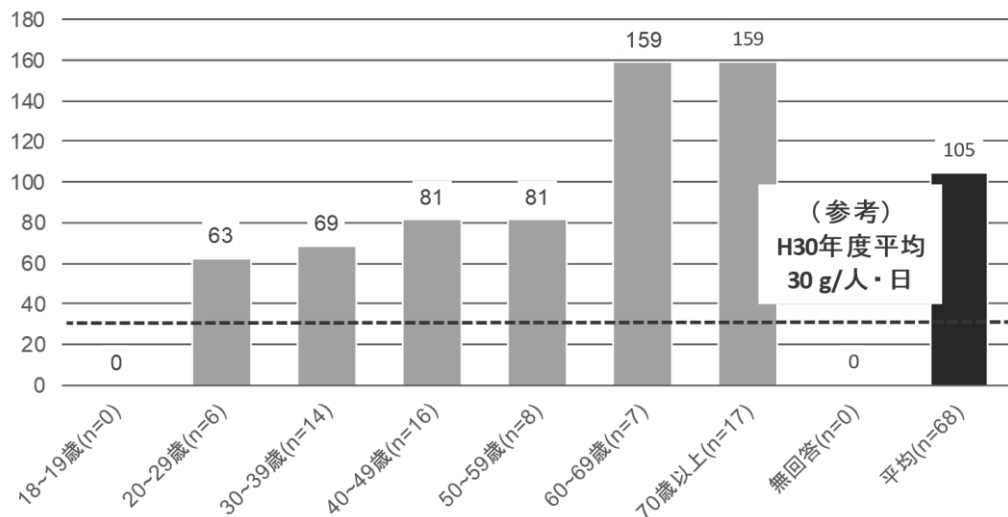
図表 18 居住区別 1人1日あたり排出量 (紙類定期回収)



③ 年齢別排出量

年齢別にみると、1人1日あたり排出量が最も多かったのは「60～69歳」および「70歳以上」の159g/人・日で、モニター平均値の105g/人・日と比較すると52%多かった。次いで「40～49歳」および「50～59歳」が81g/人・日と続き、最も少なかったのは「20～29歳」の63g/人・日で、モニター平均値より40%少なかった。

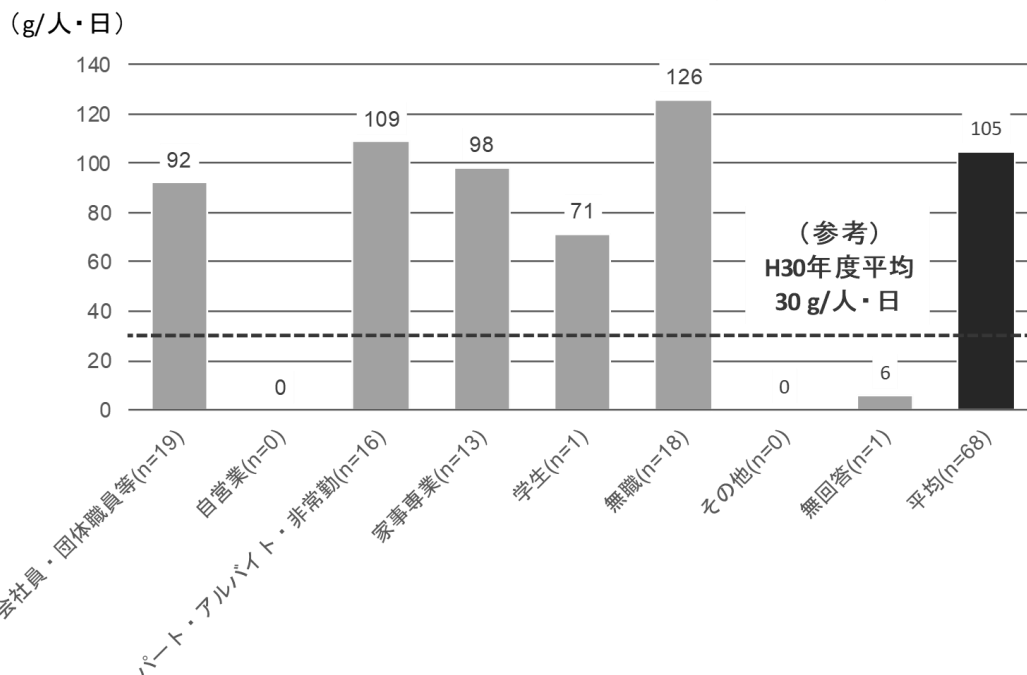
図表 19 年齢別 1人1日あたり排出量（紙類定期回収）
（g/人・日）



④ 職業別排出量

職業別にみると、1人1日あたり排出量が最も多かったのは「無職」の126g/人・日で、モニター平均値の105g/人・日と比較すると20%多かった。次いで「パート・アルバイト・非常勤」が109g/人・日、「家事専業」が98g/人・日と続き、最も少なかったのは「学生」の71g/人・日で、モニター平均値より32%少なかった（ただし、n=1）。

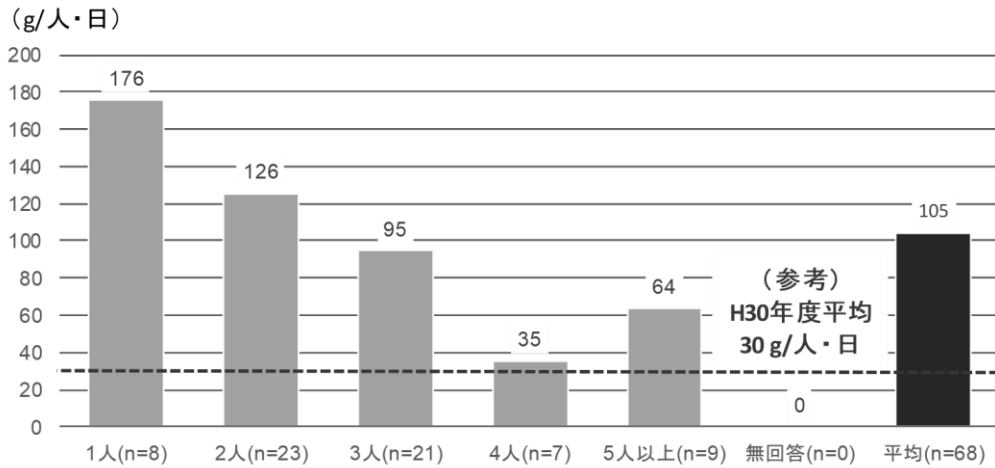
図表 20 職業別 1人1日あたり排出量（紙類定期回収）



⑤ 同居人数別排出量

同居人数別にみると、1人1日あたり排出量が最も多かったのは「1人」の176g/人・日で、モニター平均値の105g/人・日と比較すると68%多かった。同居人数が多いほど排出量が減少する傾向が見られ、「4人」が35g/人・日と、モニター平均値と比較して66%少なかった。

図表 21 同居人数別 1人1日あたり排出量（紙類定期回収）

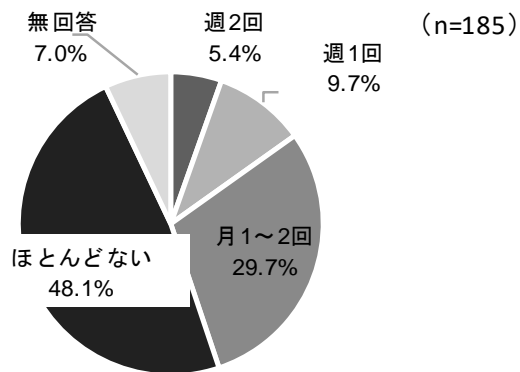


(6) 生活ごみの排出に関わる行動・意識

① 食品ロスの発生状況

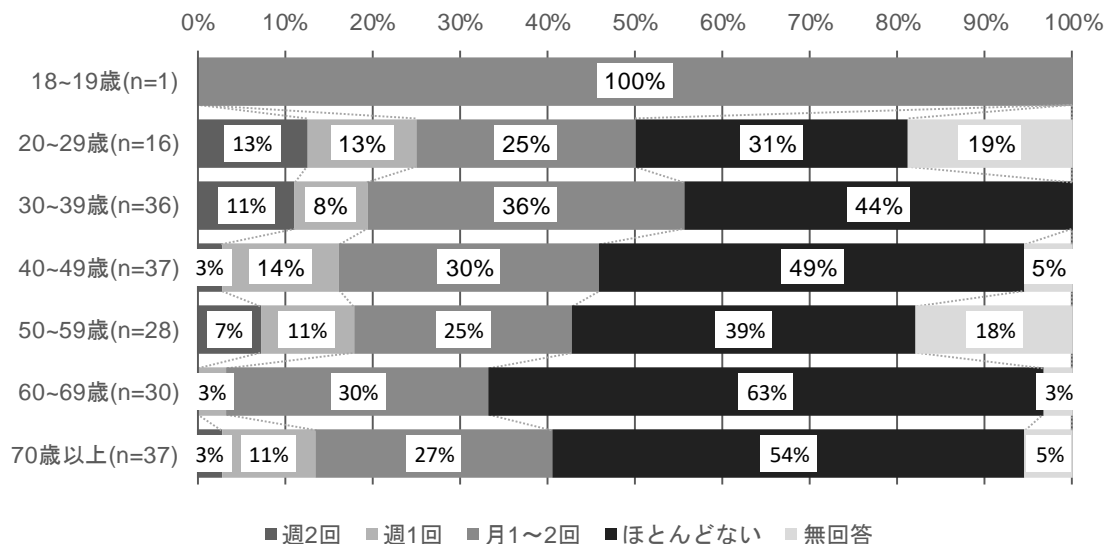
問 10 において家庭で食品ロスが発生する頻度について伺ったところ、「ほとんどない」(48.1%) が最も多く、「月1～2回」(29.7%)、「週1回」(9.7%) と続いた。

図表 22 食品ロスの発生頻度



年齢別にみると、「週2回」と回答した人の割合が最も高いのが「20～29歳」の13%、次いで「30～39歳」以上の11%で、年齢層が高いほど食品ロス排出頻度が低下する傾向が見られた。頻度に関わらず食品ロスの排出があると回答した人（「週2回」と「週1回」と「月1～2回」の合計）は、「30～39歳」の56%、「20～29歳」の50%の順に多かった。

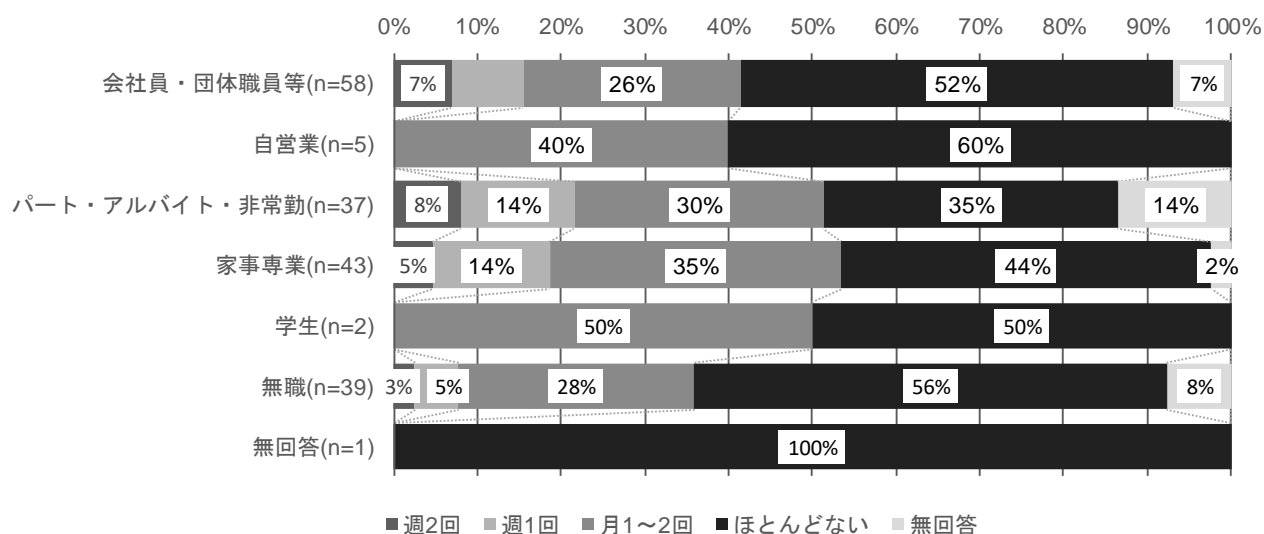
図表 23 食品ロスの発生頻度（年齢別）



職業別にみると、「週2回」と回答した人の割合が最も高いのが「パート・アルバイト・非常勤」の8%、続いて「会社員・団体職員等」の7%だった。

頻度に関わらず食品ロスの排出があると回答した人（「週2回」と「週1回」と「月1～2回」の合計）は、「家事専業」の53%、「パート・アルバイト・非常勤」の51%の順に多かった。

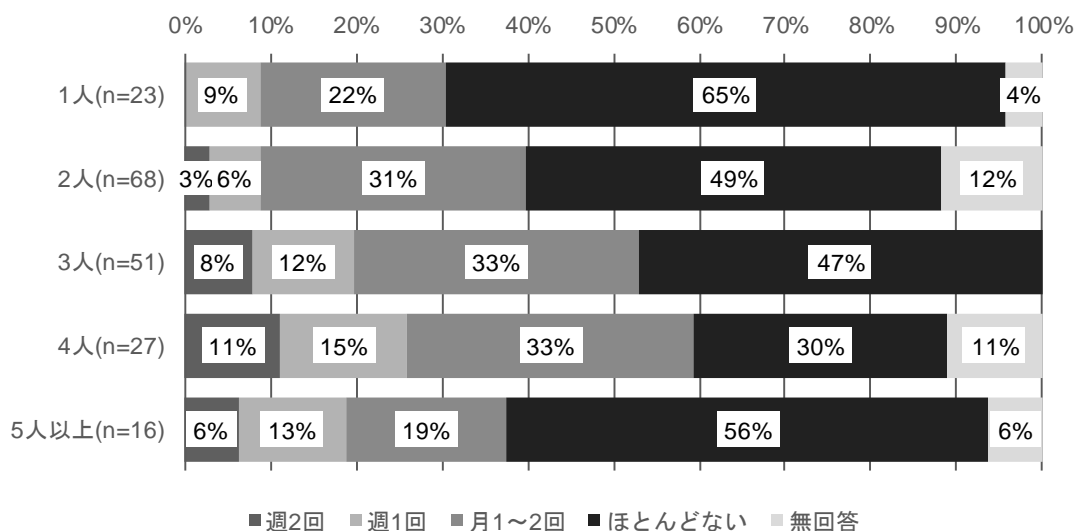
図表 24 食品ロスの発生頻度（職業別）



同居人数別にみると、「週2回」と回答した人の割合が最も高いのが「4人」の11%、続いて「3人」の8%だった。

頻度に関わらず食品ロスの排出があると回答した人（「週2回」と「週1回」と「月1～2回」の合計）は、「4人」の59%、「3人」の53%の順に多く、傾向は変わらなかった。

図表 25 食品ロスの発生頻度（同居人数別）

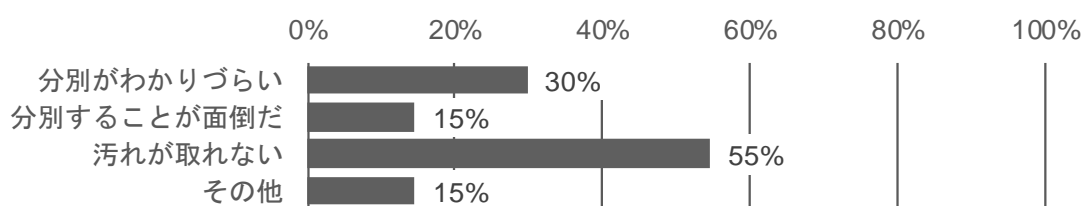


② プラスチック製容器包装の分別状況

問 12 においてプラスチック製容器包装の分別状況について伺ったところ、「汚れが取れない」が 55%と最も多く、次いで「分別がわかりづらい」が 30%、「分別することが面倒だ」が 15%と続いた。

図表 26 プラスチック製容器包装の分別について

(n=185)



○「その他」の内容

分類がわかりにくい（1件）

- ・ プラか？家庭か？わかりづらいものあり。そんな時はいつも悩む。（70歳以上女性）

分類・洗浄作業が面倒（5件）

- ・ 汚れているものは、家庭ごみに入れることが多い。（50～59歳女性）
- ・ 商品の値札シールなどが綺麗に剥がれない。（60～69歳男性）
- ・ 蓋部分のキャップ受け口取外しが大変（60～69歳男性）
- ・ どの程度の汚れならよいか判断に困る（40～49歳女性）
- ・ 綺麗に洗ってから捨てていますが、水を使い洗ってから捨てるべきか悩むことがある（50～59歳女性）

分別に前向きに取り組んでいる（7件）

- ・ 分別が楽しい（30～39 歳女性）
- ・ 特に不便を感じたことないです。（30～39 歳女性）
- ・ 面倒とは思わず当たり前と思って分別している（70 歳以上男性）
- ・ 分別が習慣になっているので特に困っていることもない。（50～59 歳女性）
- ・ 分類は慣れてきていて、おおむねキッチリと行っています。（70 歳以上女性）
- ・ 特に面倒だとは思いません。（60～69 歳女性）
- ・ 月に一度くらいだけです。分別はそれほど大変ではありませんが、内容によってリサイクルできないものは、普通に紙ゴミとして処分してます。（60～69 歳女性）

リサイクル方法（1件）

- ・ 近くの生協に持っていき、リサイクルしています。（70 歳以上女性）

そもそものプラスチックごみの軽減が必要（1件）

- ・ そもそもプラスチック容器包装の品物が多すぎる。事業者の皆さんにリデュースの実践をお願いできないものか。消費者から提言したい。（50～59 歳女性）

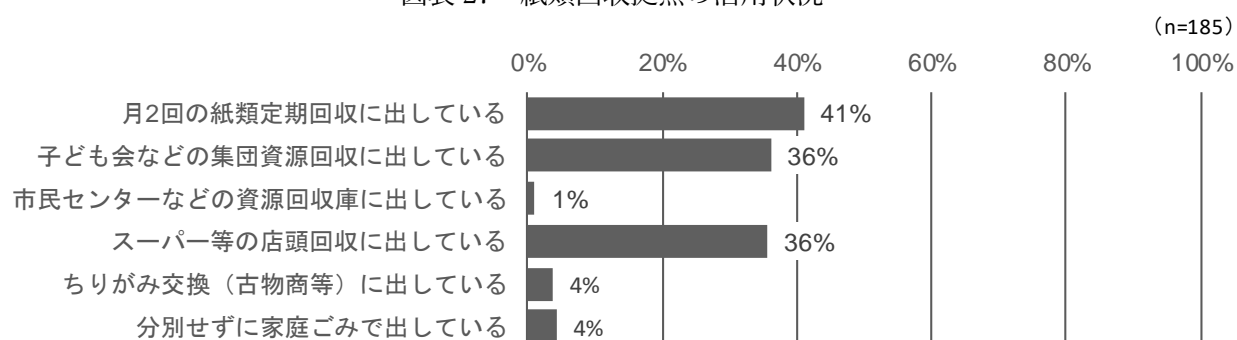
その他（2件）

- ・ プラスチック製品も回収してほしい（40～49 歳女性）
- ・ 分別を徹底しているが、プラスチックゴミが海外で処理されたり、焼却処分されたりしている現状を知り、だったら分別しなくてもいいのではと思い始めている。（30～39 歳男性）

③ 紙類の排出方法

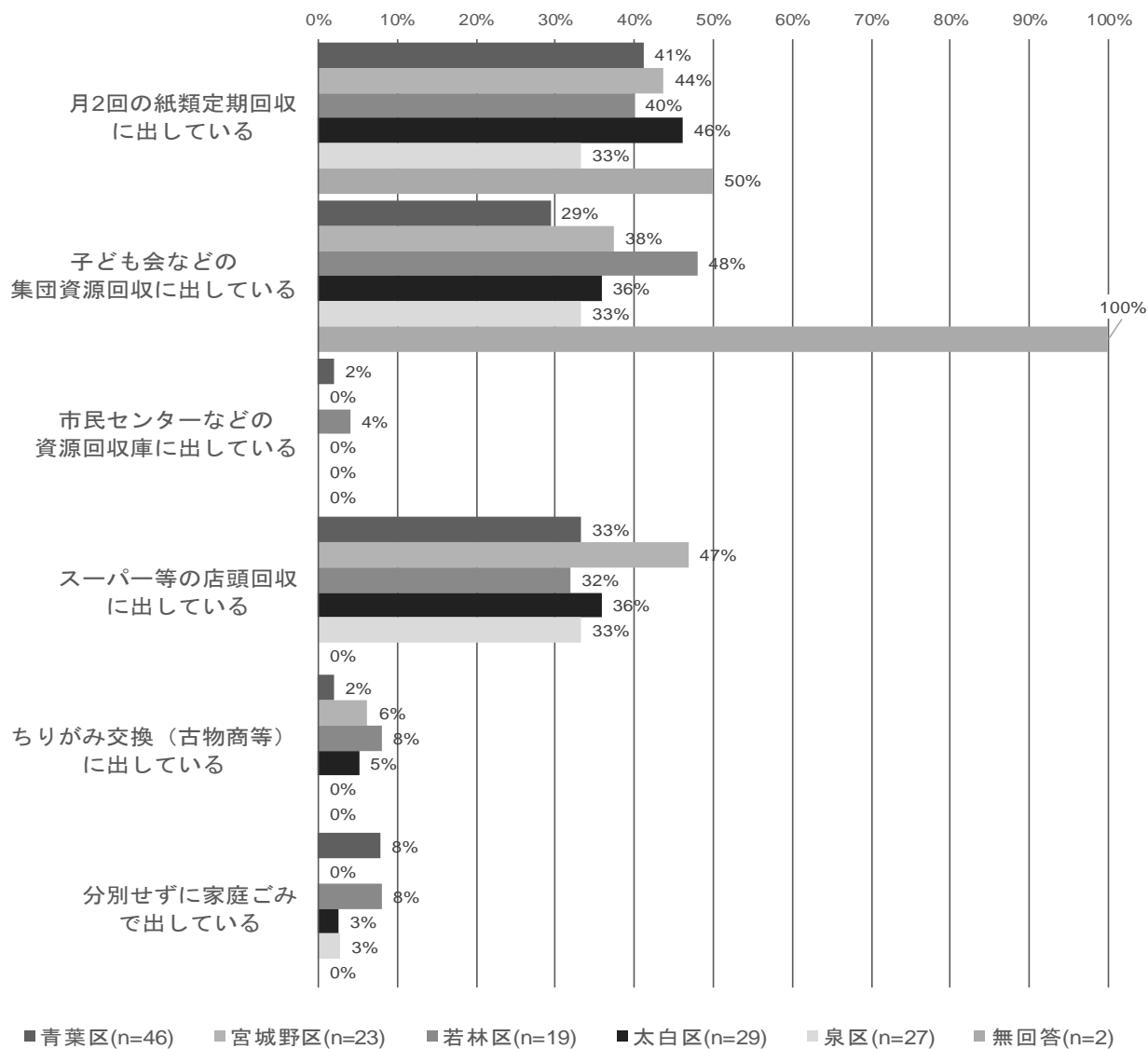
問 14 において紙類の排出方法について伺ったところ、「月 2 回の紙類定期回収に出している」が 41%と最も多く、「子ども会などの集団資源回収に出している」および「スーパー等の店頭回収に出している」が 36%と続いた。

図表 27 紙類回収拠点の活用状況



居住区別にみると、「月2回の紙類定期回収に出している」割合は「泉区」が33%と低かった。「子ども会などの集団資源回収に出している」割合は「若林区」が48%と高く、「スーパー等の店頭回収に出している」割合は「宮城野区」が47%と高かった。

図表 28 紙類回収拠点の活用状況（居住区別）

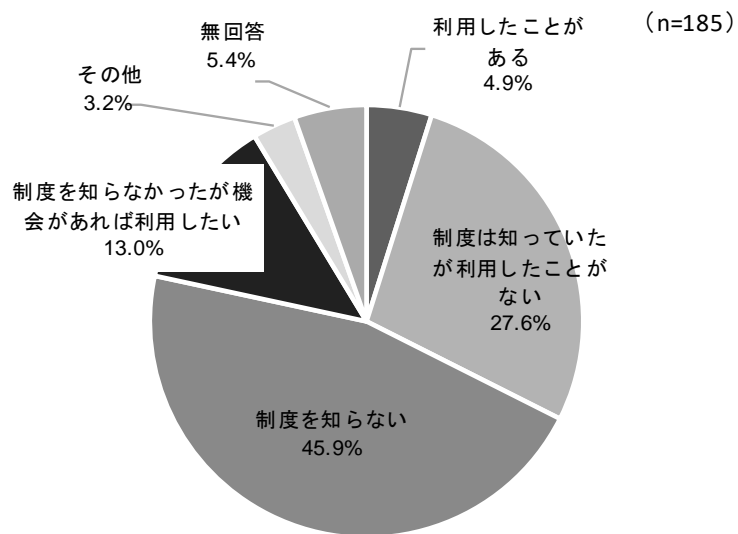


(7) 仙台市事業の認知度、利用意向

① せん定枝のリサイクル

家庭から出たせん定枝を戸別収集または自己搬入し、原料チップへリサイクルするモデル事業の認知度について伺ったところ、「利用したことがある」は4.9%にとどまり、制度を知らない回答者（「制度を知らない」と「制度を知らなかったが機会があれば利用したい」の合計）が58.9%と、6割近くを占めた。

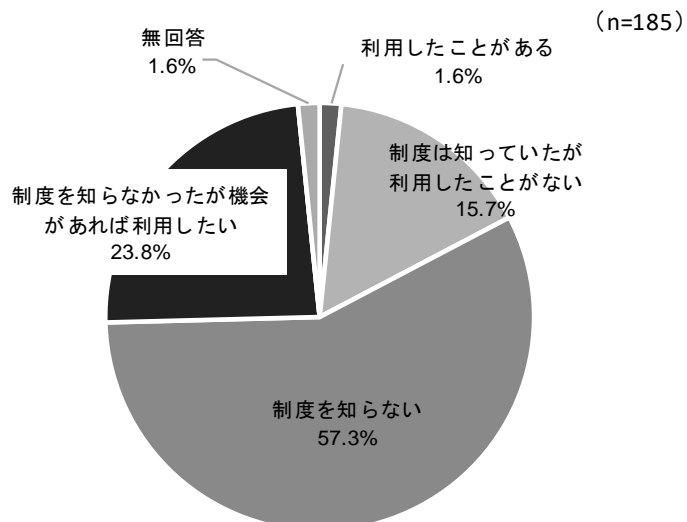
図表 29 せん定枝リサイクル事業の認知度、利用意向



② 紙容器拠点回収

ヨーグルト容器などの防水加工された紙容器を区役所や市民センターの資源回収庫で拠点回収し、リサイクルする取組の認知度について伺ったところ、「利用したことがある」は1.6%にとどまり、制度を知らない回答者（「制度を知らない」と「制度を知らなかったが機会があれば利用したい」の合計）が81.1%と、8割を超える結果となった。

図表 30 紙容器拠点回収の認知度、利用意向

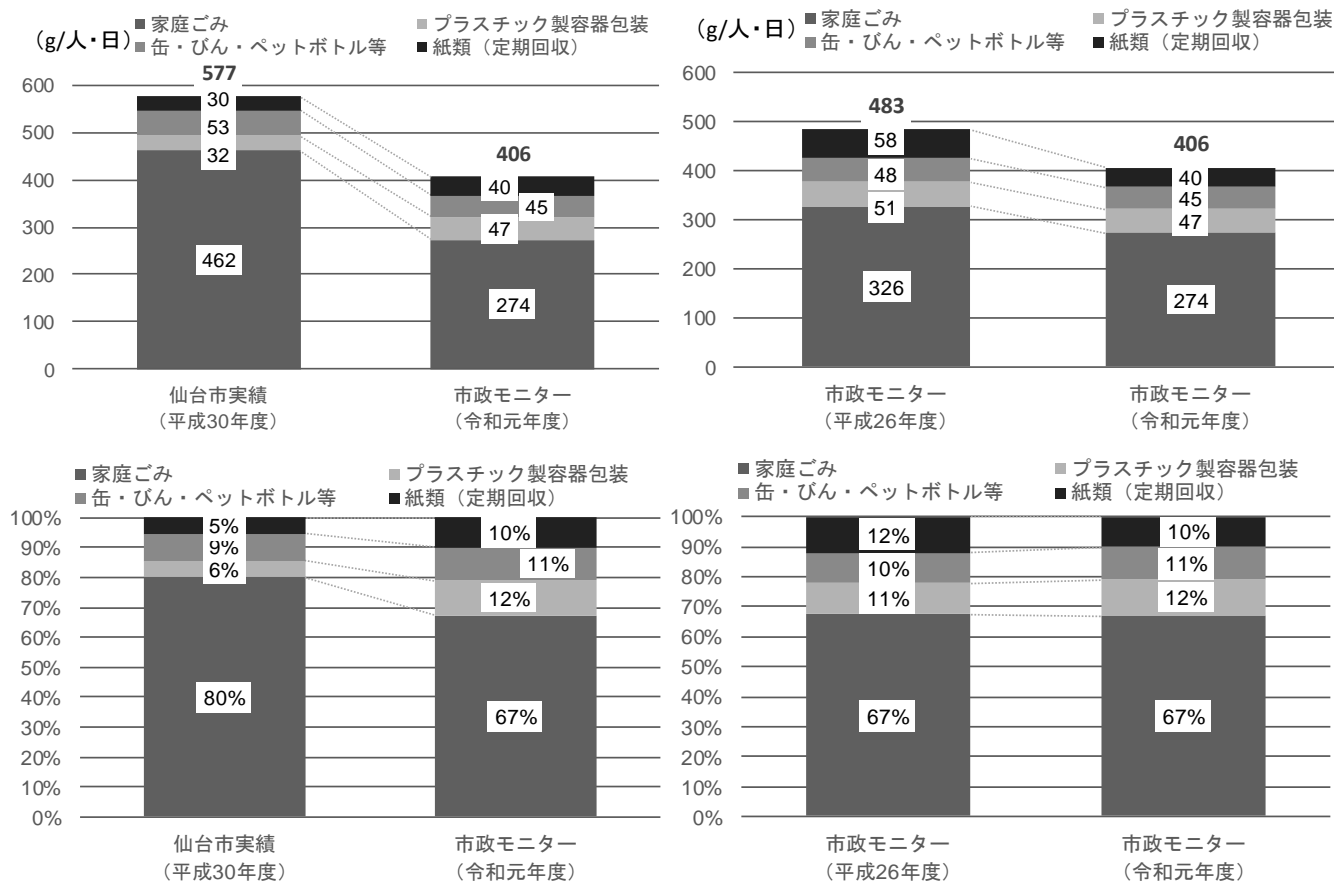


3 まとめ

市政モニターのごみ・資源物の合計排出量^{※4}は406g/人・日で、平成30年度の1人1日あたり生活ごみ排出量実績値の577g/人・日と比較すると、30%少なかった。ごみが274g/人・日、資源物は133g/人・日で、実績値と比較すると、ごみは41%少なく、資源物は16%多かった。

平成26年度に行われた前回調査の結果と比較すると、1人1日あたり家庭ごみ量は16%減少しており、資源物の1人1日あたり排出量はプラスチック製容器包装が7%、缶・びん・ペットボトル等が7%、紙類（定期回収）が31%減少し、資源物合計で16%減少していた。

図表31 1人1日あたり排出量・割合の状況（上：排出量、下：割合）



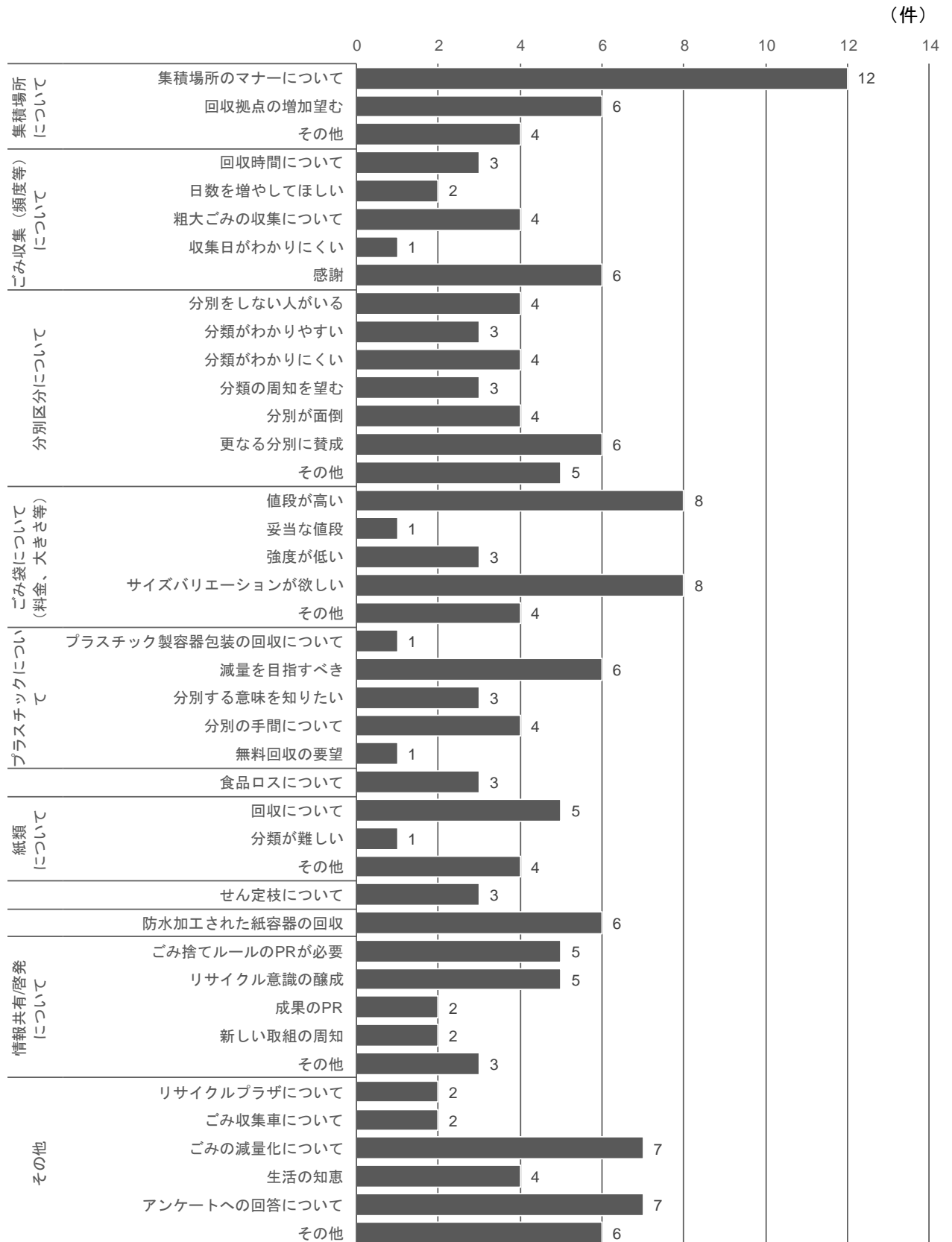
図表32 1人1日あたり排出量・割合の状況
（左：仙台市排出量実績値（H30）との比較、右：前回調査（H26）との比較）

	(g/人・日)			(g/人・日)		
	仙台市実績 (平成30年度)	市政モニター (令和元年度)		市政モニター (平成26年度)	市政モニター (令和元年度)	
家庭ごみ	461.8	273.5	-41%	326	273.5	-16%
プラスチック製容器包装	31.8	47.5	49%	50.9	47.5	-7%
缶・びん・ペットボトル等	52.8	45.1	-15%	48.4	45.1	-7%
紙類(定期回収)	30.3	40.2	33%	58.1	40.2	-31%
ごみ	461.8	273.5	-41%	326.0	273.5	-16%
資源物	114.9	132.8	16%	157.4	132.8	-16%
合計	576.7	406.3	-30%	483.4	406.3	-16%

※4 仙台市の実績値と比較するにあたり、紙類の1人1日あたり排出量の平均値は問14において「紙類定期回収に出していない」回答者を含めた計177件の平均値を使用し、40g/人・日と算出している。

自由回答では「分別区分について」が29件と多く、次いで「その他」が28件、「ごみ袋について（料金、大きさ等）」が24件、「集積場所について」が22件と続いた。

図表 33 自由回答の内容、件数



○自由回答の内容

- 自分の地区はゴミ捨て場がちゃんとしているが、バスから見かける道路沿いのゴミ捨て場がカラスにぐちゃぐちゃにされているのを見ると 何かいい案ないのかなと思います。(50～59 歳女性)
- 家から一番近い収集場所の、マナーが悪く、引っ越してきたころはカラスがたくさんいました。今はネットも張ってもらえたので、カラスは来なくなりましたが、相変わらずマナーは良くないです。どうしてこの日にこのごみを捨てるの？ということも。実家（亙理）では、ゴミ袋に記名することが義務なので、こういうトラブルは少なかったです。でも、それはそれで面倒です。(40～49 歳女性)
- アパートのごみ置き場にごみを出していますが、アパート住人のごみの出し方がひどすぎる。ネットはかけてあるが、ねこ、カラスのえさになっているので、もう少し考えて出してほしいと思います。(60～69 歳男性)
- 拙宅の前に集積所が設置されております。ボランティアで整理整頓しているが、出し方がひどすぎる。町内会の役員までが収集日の3日前からだしている。残念！(70 歳以上男性)
- ごみ集積所が汚らしい。Box の設置を。(20～29 歳女性)
- 町内会で備えたカラスよけのネットが歩道に投げ出されたようになっていて、引っかからないだろうかと不安なことがあります。(60～69 歳女性)
- ごみの出し方のマナーが悪いところが目につきます。(30～39 歳女性)
- 収集日の前日夜にゴミを出している方がいるようですが、特に燃えるごみの場合は火事などが起きないか不安に思うことがあります。また、収集しない日に、ごみを出されて取り残されている時もあります。個人の事情や意識の問題だと思いますが、何か改善方法があれば、市政だより等に掲載されるといいのかなと思いました。(40～49 歳女性)
- 家庭ごみ等については道路上の集積所のため、早朝に通勤者にポイ捨てされることが多いので困っています。(70 歳以上男性)
- ルールを守らない方がおり、ごみ収集場所に違反ごみそのまま起きっぱなしになりカラスが寄ってくることもあるので、違反ごみの扱いをどうかしてほしい。(20～29 歳女性)
- いつもありがとうございます。町内会等ではきちんと出されているとは思われますが、学生さんたちは時々見かけるのですが、前の日に出していることがあります。私自身役員のひとりとして整理はしているつもりなのですがこれは大変です。これからもゴミ置き場はきれいにしていきたいです。(70 歳以上男性)
- 指定日に出さない人（住民ではなく、通りがかりの人が勝手に出していると思われる）のごみの出し方のマナーが非常に悪く、カラス等が散らかしていることが多々あり、とても迷惑している。(40～49 歳男性)
- 牛乳パックや食肉用トレイなどは、最寄りスーパーに回収庫が設置されているので、まとめて持ち込むようにしています。このような取り組みに協力している拠点を広く紹介しても良いのではないのでしょうか。(60～69 歳女性)
- ビン・カン・ペットボトルなどの自動回収機を広く設置してほしい。願わくばポイント制にしてくれたら、回収率が上がるのでは。(30～39 歳男性)

- 卵パック、食品トレイなどの店舗での回収を増やしてほしいです。近くのスーパーはあまり多くの種類を回収していないので、出したいと思ったら、少し遠くの店舗まで行かないといけません。(40～49 歳女性)
- 自分の住む地域の回収時間が早いので、うっかり出しそびれることがあります。個人の責任ではありますが、そのような時に、気軽にごみを持って行ける回収拠点が近くにあるといいなあと思ってしまいます。(30～39 歳女性)
- スーパーなどにあるペットボトルや古紙回収でポイントのつく筐体を増やして欲しい。(30～39 歳女性)
- 缶・ビン・ペットボトル飲料の自動販売機の周辺について、空き缶などが放置され美化上好ましくない。設置は許可制ではないと思うが業界団体へ衛生都市仙台として協力要請・指導をはかってはどうか。(70 歳以上男性)
- びん・缶・ペットボトルの回収箱の数に比べて、この地域のごみの量が多く、箱からあふれていることが多く見受けられるので、箱の数を増やしてもらえないのかと疑問です。(30～39 歳女性)
- 資源回収場所で回収箱の過不足状態が散見される。担当部局は回収委託業者と定期的に実査し、回収箱の多寡を点検・対策を講じてはどうか。(70 歳以上男性)
- ゴミ捨て場に掲示してある収集日と実際の収集日が異なり戸惑った。(30～39 歳女性)
- ①区役所の裏当たりの倉庫のような物入れに、一回くらい利用している。これに出す方は、きちんとひも等でしぼり、きちんと結んで、見た目も整頓よく重なっているので気持ちよく入れることができよい。私も真似しなくてはという気持ちにさせられる。②缶・びん回収所の所も、①と同じようにきちんと並べてあるので気持ちいい。③私はどうしてもよく、かごにびんや缶を入れてよいのでは、黄色いかごにきちんと並べてあると見た目はよい。(並べる必要あるのか?と疑問を持つ) ④いつでも、自分の好きな時期、その日に出してよいというのも良いが、それでは職員さんたちが困るだろうから。⑤決められた日に出すことにより、他人の出し方、入れ方を見られるので、よい勉強になる。(70 歳以上女性)
- 特に不満はありませんが、回収する時刻が地域毎で概ね分かると助かります。(20～29 歳男性)
- 曜日を決めて回収がされており、助かっております。ゴミ箱の清掃や管理等、町内会で分担して行っていますので、市の回収業務とは分担ができてスムーズに運営されていると思います。ただ、当地区では、月曜日の家庭ごみのゴミ箱が一杯になり、あふれそうになっていることがあります。また、家庭ごみの回収時間が、時には昼前になるとか遅くなる場合があります。家庭ごみの多いときはやむを得ないかもわかりませんが (70 歳以上男性)
- 回収に来る時間が遅い。(30～39 歳男性)
- 家庭ごみや紙類収集の日にちを増やして欲しい。家族が多いのでごみが多く、家に貯めておく形になってしまう。(30～39 歳女性)
- 富谷市みたいに家庭ごみ回収を夏だけでも週 3 にして欲しい。缶等のリサイクル空かごを道路に置く時に飛んだり邪魔なのでゴミ置き場の中に置くとか寄せて欲しい。(30～39 歳女性)

- 粗大ごみの持ち込みを月一でいいので土曜か日曜にやってほしい。平日仕事だと引っ越しなどで出たごみを持ち込みできず、玄関前に置きっぱなしにしているの…。粗大ごみ処理で会社を休むのは無理なので…。(50～59 歳女性)
- 自己搬入をしたいのですが、方法がよくわかりません。ホームページで図解していただけないでしょうか。せめて土日どちらかを受付してほしいです(40～49 歳女性)
- 以前実施されていた粗大ごみ無料回収が年 1～2 回あれば大変うれしいです。リサイクルも回収車が回る等すれば、ご高齢の方も利用できると思います。(60～69 歳女性)
- 粗大ごみの回収日をわかりやすく教えてほしい。(40～49 歳男性)
- 隔週回収の紙の日は、いつ回収なのかわからなくて出しにくい。回収日がわかるカレンダーとかほしい。(40～49 歳女性)
- 午前中に集配してくれるので非常に有難いです。(70 歳以上男性)
- いつもありがとうございます。ゴミ収集車の方々が、散らかっているゴミを見ても文句も言わずにおられる姿に感動します。そんな方々の負担を減らすためにも地域で指導してまいりますので今後もよろしくお願いいたします。(50～59 歳女性)
- 集合住宅なのでごみの集積場が大きいので大変だと思いますが、しっかりと集荷されていると考えております。(60～69 歳男性)
- 安定した収集事業振りで大変感謝しています。お役所に頼らず自分自身で整理整頓できるよう日々心掛けていきたいと思っております。ごみはなるべく少なくするように、市民の務め。(70 歳以上男性)
- 祝休日も収集をしていただけるのでありがたいです。(40～49 歳女性)
- 休日に関係なく処理していただけて、とても助かっています。昔はああやすみだったか…ということが多くて。(60～69 歳女性)
- 紙類の分別がなされずそのまま家庭ごみに入っていることが多く残念だ。何とか分別周知徹底したい。我が家の家庭ごみのほとんどは紙おむつで多くて重くて申し訳ないと思っている。焼却の障害になっていないか心配だ。(50～59 歳女性)
- 上記の重さ計りませんでしたので個数でお願いします、まだ、ペットボトルキャップを外さない、シャンプー、キッチンハイター等プラスチック容器を缶びんの日に出される、前日に家庭ごみを出すかたが毎回居て朝ごみ置き場が荒らされて困っている、などルールを守らないかたがいます、とても迷惑、みんなのごみ置き場なのにと感じます。(40～49 歳女性)
- 仙台市では、資源物収集用として、水曜日には、かん・びん用のかごを配置してくれておりますが、ペットボトル、びん等、ビニール袋と一緒に入れてかごに出している方が結構おります。もっと各家庭で、キッチンとぶんべつしてかごにそれぞれ分けてくれたらと思っております。捨てる人の意識をもう少し指導してください。公報で PR して下さい。(70 歳以上女性)
- 一般ごみは現状で良いと思う。ペットボトル、いらぬ物の回収日になっている時もある。(70 歳以上男性)
- わりと分別も分かりやすく、やりやすいです。(60～69 歳男性)
- 資源とごみの分け方・出し方についてわかりやすく指示されており、特に面倒だと感じることはありません。(60～69 歳女性)

- プラゴミなのか、家庭ごみなのか、分かりづらいものはあるが、仙台市から配布されたゴミの冊子を見ると、分かりやすく書いてあるので、とても助かる。(20～29 歳女性)
- 不明な時は回収品別の本を見ますが、分別がどうしてもわからない物が多々あります。そういう時の相談窓口があっても良いのではと思っております。(70 歳以上男性)
- ペットボトルの回収はすすいで、ラベルとキャップを外して出すのか？そのまま出している人が半々で統一できないかと。以前住んでいたところは缶、ペットボトル、瓶（色別）のかごになっていてそのもので分別して出していたのですが、仙台はゴミツアーに参加した人に袋に入れてごちゃごちゃのまま出してもらった方が分別する人がいるからいいんだよと言われました。効率を考えるとどちらがいいのか悩みます。(50～59 歳女性)
- 「資源とごみの分け方・出し方」等で周知されているところではありますが、家庭ごみとプラスチックの分け方が複雑です。プラのマークで確認しているのが一般的だと思いますが、一部製品が家庭ごみとなる内容が分別を難しくしています。「容器包装リサイクル法」に基づくとのことですが、例えば CD のケースは「容器」に該当しないのでしょうか。(60～69 歳男性)
- 可燃ごみ、プラごみの分別が未だに難しいと感じることがある。(例えば、プラスチックのケースが食べ物で汚れていたら可燃ごみ扱いになると聞きました。) もっと分かりやすい分別方法だとうれしいです。(30～39 歳女性)
- 山形市に暮らしていた時は、ものすごく詳しい分別の項目の冊子があり、あいうえお順に、本当に詳しく書かれていた。(Ex. 植木鉢も、素材の違い、大きさ、形、長さなど、詳しく項目毎に書かれていた。) 仙台市に引っ越してきて、似た分別冊子をももらったが、書いてないのが多く、これはどうすれば良いのか？と思う物があつた。やはり、分からないと適当に捨ててしまう。一度、山形市から、分別冊子をもって、参考に見てみたら良いのではないか。(70 歳以上女性)
- 資源物は家族全員が取り組まなければ収集にならず資源として出すことができません。我が家は、プラ、ビン缶、雑誌等、分別の場所がそれぞれあるので、資源として出せています。プラごみの回収袋には、プラではない物が入っていることもありましたが(収集場にて)。『プラごみとは』をもっと分かりやすいように、各収集所にポスターとして貼ってほしいと思います。(50～59 歳女性)
- クリーンメイト推進委員で 10 月に調査したが家庭ゴミの中にはチラシや雑がみがまだまだ多くて適当過ぎる。ペットボトルも洗わないで出したり、つぶさないのもまだまだ多いです。お金かかるがしつこくアピールお願いします。(50～59 歳女性)
- できるだけ協力したいと思うが、子育て、育児、フルタイムの仕事だと、洗って乾かして、分別して指定の日を持っていくなど難しいのが現状です。でも出来るだけは努力します。(40～49 歳女性)
- 分別が多くて面倒くさい。もっと単純化して欲しい。(60～69 歳男性)
- 市長になって、かなりきびしく会社の分別や経費がかさむようになった。会社内で分別の意識ないので大変です。家はほとんど外食です。猫のトイレくらいはごみに出します。外国の方のごみ分別がなっていない。(40～49 歳女性)
- 家庭ごみとプラスチックごみの分別が面倒で、お菓子やたれ（小さい納豆などについているビニール袋など）を家庭ごみに入れてしまう（紙なども）。(50～59 歳女性)

- 他市町村と比べ、仙台市は分別が徹底されていると感じます。この傾向を維持し、市民への更なる啓蒙を期待します。(50～59 歳女性)
- 先日、団体で「今泉リサイクルセンター」の見学に行ってきました。係員の方からいろいろ説明があり、分別について「前は〇〇として収集していたが、今は〇〇に変わりました」と聞き、いろいろと変化しているのだなと感じてきました。これからの、いろいろ勉強していきたいと思います。(70 歳以上女性)
- 分別については、かなりきちんとやっているつもりではいるものの、もっときちんとやっていく必要があると認識しています。雑誌等は特に丁寧に対応していく予定です。(60～69 歳男性)
- 分け方、出し方が面倒だという人がいますが、意識を持てば簡単だと思うのだがね～。常に「資源とごみの分け方・出し方」の保存版を手元があれば(置いておけば)自然と記憶するものです。(70 歳以上男性)
- モデル地区を決めてもう少し細かい分別をする必要がでてきているのではないかと。細かすぎると現実的に大変で無理だと思うが、例えばびんを「カラーびん」のかごと「とうめいなびん」のかご 2 つにするとか、比較的手軽にできる一歩進んだリサイクルが必要になってきていると思う。(40～49 歳女性)
- ごみは燃えるゴミ、プラスチック、ビン、缶、ペットボトル、新聞紙、雑紙類と 6 種類のごみ箱と民間企業で回収している発泡トレイ類と合わせて 7 種類のごみ箱を細かく分別することによってガムの巻紙は雑紙のごみ箱へ、あめのプラスチックの袋はプラスチックのごみ箱へ等手間なく資源ごみを分別できていると思います。(50～59 歳女性)
- 包丁などの危険物の収集は特別の収集方法を考慮する必要があると思います。(70 歳以上男性)
- 事業所・施設から出されるごみの分別は営業ごみと家庭ごみの大袋に分けて収集しているが会社ではない法人では、家庭ごみ扱いとして排出しても問題なし処理しているのか。社会福祉法人は営業目的ではないから家庭ごみ扱いとして出しているのなら、回収日を週に 2 回を 3 回に見直すべきである。(※家庭ごみ 週 2 回→3 回、営業ごみ 週 3 回→2 回)家庭ごみの量が圧倒的に多い事からの対応の変更必要 (70 歳以上男性)
- 分別への一方策：回収箱の新規作成時に「色分け」してはどうか。(70 歳以上男性)
- 仙台市に転居してきて缶・ビン・ペットボトル混ぜて回収する方法に驚いたのですが、仕分けするのにコストはかからないのでしょうか。(40～49 歳女性)
- スプレー缶の中身の捨て方を教えてほしい。(泡スプレー) (40～49 歳男性)
- 体重計がなくて、だいたいです。大型ごみ、もう少し安いと良いと思う。(40～49 歳男性)
- 今更ではありますが、指定袋が高すぎる気がしてなりません。(60～69 歳男性)
- 袋が高いので安くしてほしい (30～39 歳女性)
- ごみ袋の無料化、もしくはもう少しお値段が安くなるといいと思います。(40～49 歳女性)
- ごみ袋を安くしてほしい。(30～39 歳女性)
- ごみ袋の金額を、もっと安くしてほしいです。(40～49 歳女性)
- 基本的に町内会のごみ回収場所も減っていき、高齢化を迎え近くまで行くのが大変困難な中生活を強いられていくが、市民は多忙な中でもゴミの分別を判断して分けて努力はしているが、ごみ袋代が切手のように値上がりするだけで困っている。(50～59 歳男性)

- ゴミ袋料金が他の市と比べて高すぎる。(30～39 歳男性)
- 他市町村では、ゴミ袋がびっくりするほど高い所もあるそうなので、仙台市民で良かったです。(60～69 歳女性)
- 袋の強度をもう少し強くしてほしい。(30～39 歳女性)
- ごみ指定袋は昔のものより薄くなったのか破けやすい。(30～39 歳女性)
- 袋が値段の割にすぐ破れる。(30～39 歳男性)
- ゴミ袋が高いなあと思う。特小より小さい袋があればいいと思う。(20～29 歳女性)
- スーパーの有料袋がごみ袋に使えると便利なのに・・と思っています。「家庭ごみミニ1枚」売りで。プラゴミも特小サイズが欲しいです。(50～59 歳女性)
- プラスチック製容器包装指定袋の一番小さいサイズは小ですが、トレイや卵パックをスーパーの回収に持って行くので、大人3人家族の我が家では、小サイズの袋が一杯になるには3～4週間かかります。しかし、夏の暑い時には、プラスチック製容器包装に付着した食品(汁など)が悪臭を放ち、小さい虫が寄ってきてしまうので、袋が一杯になる前に排出しています。(ちなみに食品が付着したものは水ですすいでいます。)もしかしたら、あまり利用はないのかもしれませんが、小より小さいサイズの袋があったら良いと思います。(50～59 歳女性)
- 家庭ごみの袋をもう少し小さ目(特小より小さい)があると良いと思います。それほど1回当たり出す量が多くないため。生ごみはこまめに出したいです。(40～49 歳女性)
- 可燃ごみのごみ袋、特小よりも小さい袋があると助かります。夏場、におい、虫対策のため、一日ごとすぐに袋をしばっておくので、特小だと大きすぎる感じがしました。(40～49 歳女性)
- 家庭ごみの袋の大きさが極端すぎる。もっと、袋のサイズの種類が欲しい。ごみ袋の大きさがわかりづらい。(30～39 歳女性)
- 家庭ごみの袋を「特小」より小さいサイズを出してほしいです。(40～49 歳女性)
- 家族の人数が少なく、ごみを減らすよう意識しています。家庭ごみは普段食品の生ごみぐらいで、特小のごみ袋でも大きいのですが、生ごみを置いておくわけにもいかず、毎回もったいないなと思いながらゴミ袋を使用しています。もっと小さくはならないのでしょうか。(40～49 歳女性)
- プラごみは、大袋が一杯になるまで待つので、我が家では毎週出すことはありません。よそのお宅がごみ袋を、大きさを考えずに使っているのを見ると勿体ないなと思います。(60～69 歳女性)
- 出産時に、ごみ袋(中)を50枚頂けるのは有難いです。現在、有効に利用しています。(20～29 歳女性)
- 産まれた子供のおむつ廃棄に対してゴミ袋の補助があるが枚数が足りない。一度きりではなく複数回支給があると助かる。(30～39 歳男性)
- <指定袋のデザイン変更による広告収入と料金値下げ>注意書き印刷スペースを狭くして、表裏の空きスペースを広告としスポンサーを募るなどして、広告収入で安価に販売できないか。(70 歳以上男性)
- プラスチックはかさばりすぐたまるので、収集日が週2回だと助かります(40～49 歳女性)

- プラスチック類に関しては持続可能なライフスタイルの観点からも本気で使わない暮らしを目指すことが必要だと思う。行政・事業者・消費者の連携で実現したい。(50～59 歳性)
- 普段生活していると、家庭ごみよりもプラスチック製容器包装の方が、量が多いと思う。とても容器が大きかったり、すぐ袋が一杯になったりで、重さにすればそんなに重くない量だが、我が家は袋も中と大サイズを購入して、どうにか考えながら出しています。袋の中の量が沢山入っているプラスチック製品を見ると、これだけ、私達の日常生活には家庭ごみよりもプラスチック製品が多いと感じます。(50～59 歳女性)
- 最近プラのごみがすごく多いと感じます。これは地球を守るために、皆で考えていかないと！！これは、個人の意識が上がらなるとなるともならないので、仙台市や企業も皆でリサイクルなど考えていかないと！！(50～59 歳女性)
- 家庭ごみで一番比重を占めるものって、食事の際の生ごみでしょうか？重いし、水分も出たりするし、魚とかほんとの生ものです。ごみの量を減らすというところからすると、パッケージものを増やすべき。冷凍食品の野菜、カット野菜、冷凍食品の生魚(味付けなし)食べ物の本来の形のものの方がだんぜん美味しいけれど、ごみ問題も気になります！お魚、おさしみトレイ付を冷凍ビニールパッケージ、台紙付きビニールパッケージだとずいぶんエコだと思うのですが。(けっこう高性能なビニール包装資材もでているようです。)(50～59 歳女性)
- 資源は、できるだけ、人のために役に立つような有効活用が大事じゃないかと思います。プラスチックのごみを減らしたいのですが、どうしても減らせず、それが悩みの種です。どうしたら、プラごみを減らせるだろう…思案に考えています。私の住んでいる地区では、ペットボトル容器をきちんと出さない人が多いです。皆に周知されていないのかもわかりませんが、ペットボトルのキャップをイオンさんで回収していたり、そういう取り組みをしている企業や自治体をもっと、推奨すべきだと思います。(30～39 歳女性)
- 「あふれるプラゴミ」対策に全知全能で挑戦していただきたい。環境汚染を引き起こすプラスチックごみの削減が世界的な課題です。一人当たりのプラスチックごみ排出量は、日本は世界第2位(1位はアメリカ)削減に向けた動きとして植物由来の原料に切り替わる紙製のものに。レジ袋有料化本当にへるだろうか？これはおかしい施策だと断言できる。(70 歳以上男性)
- テレビで、プラスチックごみは燃料として燃やされていると聞きました。プラスチックごみや、瓶缶、の資源ごみが、どの程度活用されているのか知りたいと思います。ごみ焼却によって、どの程度の二酸化炭素が出るのでしょうか？地球温暖化のためにどのような方法が良いのか知りたいです。(60～69 歳女性)
- プラゴミを本当にリサイクルしているのか不明。とりあえず洗って分別はしているが、汚れか落とすきれない。洗うために水や洗剤を使うので、結局環境は汚れているのでは？プラも燃やして、その熱を利用したらどうか。詳しくはわかりませんが、プラも燃やしている自治体ありますよね。(40～49 歳女性)
- 燃えるごみとプラごみの袋を分けて出す必要は本当にあるのか疑問に思うことがある。聞いた話では焼却炉で燃やす時は燃えるごみもプラごみも一緒に入れて燃やすと聞いたことがある。他県ではごみ袋が必要でないところもあるし、今一分ける意味が分からない。(30～39 歳女性)

- 正直、資源、特にプラごみが多いのですが、汚れが取りづらく、困っています。分別が面倒なことはありますが、環境整備の為と受け止め、取り組んでいきたいと思えます。(40～49 歳女性)
- 家族内でプラごみに入れるごみの考え方が違う（サークルなどでごみを出しても家庭ごちがうのがはっきりと分かる）。自分も絶対の自信があるわけでないで、ちがうのでは？と言えない。(40～49 歳女性)
- スーパーのトレイ等の回収の透明トレイのシールがうまく取れなかったりします。ゴミ置き場で、他の方の袋に普通ごみでもプラとかよく入っているのを見かけます。地域、皆で、きれいに心がけできればうれしいです。(50～59 歳女性)
- プラスチック容器の汚れの落とし方はどれくらいでよいのかいつも疑問に思いながら出しています。場合によっては使う水が無駄になると思えますが目安を伝えていただくとよいです。(私は食器を洗ってゆすぐ際に下においておき、あまり丁寧に洗っていないがそれでよいか?) (40～49 歳女性)
- プラスチックごみは他の市では無料回収のところが多い。家庭で削減しにくいごみなので無料にしてほしい。(40～49 歳男性)
- 食品ロスについても、キャベツや大根など 1 度で使い切れないものは、その素材を使ったメニューを、毎日レパートリーを変えながら作って、使い残すことがないようにしています。冷凍できるものは 1 回分をジップロックに入れて使いやすいように冷凍したり、煮物等は作り置きをしてタッパーに小分けして保存しています。洋服やタオル等の布類も子供会の資源回収に出してごみを減らすようにしています。(50～59 歳女性)
- 食品ロスについては、なるべく作りすぎないように工夫し、鍋の大きさを変えたりするとロスが少ないことにも気づきました。(50～59 歳女性)
- 食品ロスが「週一回」にしましたが、これは必ず何か不要な古いものを捨てることにしているからです。ドン！とまとめて処理してもいいのですが、すこしずついつものごみに混ぜて罪悪感を減らした気になっています。(60～69 歳女性)
- 紙類定期回収について、知らない市民が少なくないので、さらに周知した方がよいと思えます。(30～39 歳男性)
- 3. 紙の回収、月 3 回（現 2 回）にすべきと思う。小学生が漸次減るため、子供会が成り立たない所がでてきている。私の住んでいる旧 UR の住公も今年度より取りやめになった。(70 歳以上男性)
- 紙ごみ回収が少ない。普通は週 1 回行われる。月 2 回ではゴミがたまり、結局分別するのが大変になり家庭ごみに出したくなる。子供会の資源回収は雨天中止となるので回収機会は少ない。(40～49 歳男性)
- 紙類定期回収の回数を増やして欲しい。(40～49 歳男性)
- 段ボール等大きいものの対応、スーパーまで持って行くのにも大変。何かいい方法がないかと思っています。(60～69 歳男性)
- 雑紙の分類がむずかしい。資源物として出せるものが有効に活用していないと反省しています。今後は注意をして分類したいと思えます。(70 歳以上男性)

- 紙ごみを捨てる用の袋も販売してほしい。昔はよく紙袋がもらえていたが、最近わざわざ買わないといけなくなっている。指定の紙ごみ用の袋があれば、もっと紙ごみの分別がされるようになると思う。しばる紙ひももついていれば、なお使い易い。(30~39 歳女性)
- 紙類定期回収で雑紙(トイレットペーパーの芯、ティッシュ箱、商品のタッグ紙、食品箱等)を紙袋に入れて出していますが、適当な大きさの紙袋が無いときは困りますので、再生紙等で雑紙回収袋を作っていただき月2袋無料配付いただければ、雑紙回収率が向上すると思います。(60~69 歳男性)
- 子供会で月1回の資源回収をしているので大変いいと思う。(70 歳以上男性)
- 新聞(朝・夕刊)は普通であるが、広告(チラシ等)の配布が多く新聞と同量(枚数)である。この調整方法はないのでしょうか。(70 歳以上男性)
- 現行でよろしいかと思えます。が、一点の要望としては、家庭の庭木を剪定して出た枝や幹の無料による個別回収について良い制度だと思えますので、該当期に期間を決めて実施する事にしてほしいです。家庭ごみとして出す場合は長さ制限が短いため、労力も多分にかかります。モデル事業の様ですが、定期的な事業にしていいただければ助かります。(60~69 歳男性)
- 町内会の曜日によって、収集し利用しています。せん定枝のリサイクル事業とヨーグルト容器の紙容器拠点回収は、制度・利用したことがありません。牛乳パックとは違うのでしょうか?家庭のごみ袋に捨てます。忙しく面倒なので、利用しません(せん定、ヨーグルト紙容器)(50~59 歳女性)
- 雑草用の袋もあると、家庭ごみと分別できるので、ごみ減量になると思う。(畑等やっている家庭は困らないが。)(30~39 歳女性)
- (防水加工されている紙容器の)回収場所をもっと増やしてほしい。もしくは紙類回収と一緒に回収してほしい。わからない人は紙類回収と一緒に出している人がいる。(40~49 歳男性)
- コストの問題もあるかと思うが防水加工のリサイクルをもっと手軽にできるようにと多くの人に知ってもらえるようにすると広がると思う。方法は思いつかないが、リサイクルについてもする方、受ける方も Win-Win になるようなシステムがあればより広がると思う。(50~59 歳女性)
- せっかくヨーグルトなどの容器回収が始まったのにまだまだアピールが足りないと思います。(50~59 歳女性)
- 問17の資源回収庫にしても、設置拠点が少なく、そもそも大量に発生するものでもないの、結果的に一般ゴミと同じ扱いにしています。(50~59 歳女性)
- 町内会の曜日によって、収集し利用しています。せん定枝のリサイクル事業とヨーグルト容器の紙容器拠点回収は、制度・利用したことがありません。牛乳パックとは違うのでしょうか?家庭のごみ袋に捨てます。忙しく面倒なので、利用しません(せん定、ヨーグルト紙容器)(再掲)(50~59 歳女性)
- ヨーグルト容器の回収は全く知らなかった。ぜひどこでやっているのか、おしえてほしい(例えば町内の回覧などで)。スーパーで回収できるようになれば便利だと思う。(40~49 歳女性)

- ごみの回収場所にメッセージボード等を設置して、例えば家庭の庭木をせん定して出た枝や幹を無料で回収中等、時節に合う情報を提供して積極的に周知徹底すべきです。正直言ってごみ出し担当(私を含め)の市民に情報が届いていませんよ。(60~69歳男性)
- 以前、缶やびんは分けずに一つのかごに合わせて入れてほしいとの声を収集してくださる方から聞きました。しかし、私の地域の収集所では、どなたかが、缶のかご、ペットボトルのかご、びんのかごと、きれいにいつも分けています。きっと、ご本人は良かれと思ってやっているのだと思いますが、収集して下さる現場の方の声が、住民にも届くとお互いにとっても良くなるかなと思いました。(30~39歳女性)
- 他の集積所を見ると、市からの配布ポスターだと思うが、拙宅前の集積所には掲示されていない。(70歳以上男性)
- 一人暮らしの人のごみ出しマナーレベルが低い人が多い。もっと大家さんや不動産屋さんをまきこんで啓蒙活動をしてほしい。(40~49歳女性)
- 学生のアパートにごみ出しルールマグネットを配って、冷蔵庫、ドアに貼ってもらう。(20~29歳女性)
- リサイクルについて知らない制度があるので、何かのイベントや出前授業のようなもので、知っていただけたいなと思います(40~49歳女性)
- 家庭ごみや資源ごみについて、回収された後にどこでどうなっているのかを詳しく知れる方法はありますか？それに係るコストや危険等もアピールして欲しいです。(30~39歳男性)
- 2) 資源ごみの定義。収集する袋は色分けするなどがが必要です。3) 学校教育に「ごみは資源」ということを徹底して取り入れるべきです。4) 仙台市または外郭団体主導による資源物再利用キャンペーンを実施する。①キャンペーン回数：年4回 3か月に1度。②資源ごみ回収場所：主要公園 榴岡公園、西公園 一番町4丁目10。③実施日：3日間限定。 収集場所「資源回収ポスト」の表示をした「BOX」を設置する。(70歳以上男性)
- リサイクル事業について、もっとわかるように宣伝してほしい。(70歳以上男性)
- 毎日生活するうえで不要になったもの=ゴミとして処理するわけですが、ゴミか資源物かは紙一重でもあります。消費して「金」を使いゴミになっても「金」を使って処分する前にゴミにならない選び方(買い方)やゴミ箱に捨てる前に資源物では？とチェックする心がけは大事なことだと思います。ゴミとして処理することは市としても多くの経費が発生していることを皆に知ってもらい、資源として活用する意味を伝えてほしいです。(60~69歳女性)
- 他の市で、ペットボトルも家庭ごみに入れている市もあるが、市の財政はどうかな？と思ってしまう。仙台市では88歳以上1万円、100歳を超えると敬老祝金で5万円もらえるようだが。ペットボトルも家庭ごみに入れている市では、地区でおまんじゅうだけの様だった。この様な所にも財政がかかわってくるのだろうか…。このようなことをアピールして資源物ごみの分別の徹底を呼び掛けるといいのかなとも思う。(50~59歳女性)
- 分別は大事なことという認識があるが、もっと広めるためには、分別・リサイクルの結果を市民へ公表した方が市民の分別意識が高まると思います。例えば、分別の結果、〇〇万円支出が減ったとか、公園を作ったなど(30~39歳男性)

- 剪定枝リサイクル事業やヨーグルト容器等の新しいごみ収集は知らなかった。中年になって新しい事はなかなか身に着けると指導されたところでなかなか行動には移せないのが社会現状だろう。(50~59 歳男性)
- せん定枝のリサイクル事業のことを知りましたが、せん定して出た枝や幹をどのくらいの量まで無料で収集してくれるのでしょうか？あまり、知りませんでしたし、内容も多くの市民の方はわからない方も多いと思います。ごみの量を、減らしたいと思うのは、私も初め沢山います。ただ、今、紙類、ヨーグルト容器などの防水加工されている回収等、新しい取り組みが始まり、知っている人、利用している人の差が大きいのだと思います。取り組みをしても、市民が知らない人の方が多いのです。宣伝、アピールが足りないのだと私は思います。(50~59 歳女性)
- 今年から生ごみは外で干してから、ごみの日に出すようにしたところ、気になる虫や臭い対策にもなり、また、だいぶ量を減らすことができました。他にも現場の方だからこそ知っている対策方法などがあつたらぜひ教えて頂きたいです。(30~39 歳女性)
- ゴミ回収に積極的に参加(参画)する市民にはポイント等の何かしらの付帯サービスを実施してほしい(40~49 歳男性)
- ゴミ袋を結ばないで出している人が多い。下部にしっかり結んでくださいと書いてありますが、この部分をしっかり見ている人は少ないのではないのでしょうか。ですから袋の上部中央に「袋の口を結んでください」と印刷したほうが良いと思う。(60~69 歳男性)
- 今回のアンケートで久しぶりに葛岡リサイクルプラザに子供と行きました。イオン・生協にリサイクルしているのは見たことがあるが、利用すべきかもとおもった。(50~59 歳男性)
- 泉リサイクルプラザの展示(見学するもの)が何年も変わっていない。(ごみピットが話すやつとか。入り口で「ここからはもうのがれられない」とか言っているやつ。で始まるコース)もっと定期的に変更させるとか、見学者が少ないのなら、壊して別なことに使ってもらいたい。税金なので。若林区のリサイクルプラザは手作りの品づくりを定期的にしたりにしているので、わかりやすいが(手ぬぐいの草履や新聞でつくるエコバッグ)。(40~49 歳女性)
- ごみ収集車を運転している人の運転マナーが悪い人が多いように思います。危ないと思うことが何度もありました。何か所も回らないといけなくて大変だとは思いますが、気を付けて頂きたいと思います。(30~39 歳女性)
- 家庭ごみの収集の民間委託に係る業者の皆様の勤務態度はすばらしく、頭が下がります。今後とも応援いたしております。頑張り、環境局！(60~69 歳男性)
- そもそも商品のパッケージやレジ袋が無くならないと減らない。スーパーのまとめ売りをやめさせる。(20~29 歳女性)
- ごみの減量活動にご尽力いただき感謝しています。最終的には市民のごみの減量は意識程度によるものと思いますが、何とか減らしたいものです。まだまだ工夫次第で減らす余地はあると思っています。例えば、野菜や残飯などの資源有機物への活用。事務所でペーパーレス化の促進など。(70 歳以上男性)

- ごみになる物がとにかく多すぎるので、世の中全体で減らさないといけないといつも思います。コンビニやファーストフード店の廃棄も悪い所は公表や指導してほしいです。(60～69 歳女性)
- ごみの適正な処理は大切なことですが、ごみの排出が減少するような仕掛けづくりを考えることも必要ではないでしょうか。(50～59 歳男性)
- ゴみを減らすためになるべくゴミを出さないように努力したので、家庭ごみを中から小にできました。缶・ビン・ペットボトルは夏のような季節だと飲み物がとても少なくなったことを実感しました。(50～59 歳女性)
- 仙台市のごみ資源回収、エコ化、量を減らすのは、やっぱり購入時も大切だと思います。お店の販売時の包装によっても、ずいぶん違うのではないのでしょうか。ところが、個別包装、ラッピング包装って、ホントかわいいんです。エコ包装なかなか実現しにくいですね。デパ地下、ショッピングモール、スーパーのお惣菜、トレイを有料、無料を厚手のビニール袋にしたら、トレイごみって減ったりする？意外と変わらないかな？でも経費の削減になったりもしますよね。ごみを減らすって、みんなでやるから意外と難しいですね！！(50～59 歳女性)
- 意識改革をして無駄のない生活を！呼びかけが必要だと思います。台所で水を流しっぱなし別の仕事をするような人は、食べ物もたくさん作り、たくさん捨てます。薬物も根元 1/3 くらい切って捨てます。意外といるんですよ、そういう人。合理とケチは違う。無駄に使うのはリッチではない。身近なところからまだまだ減らせると思います。(60～69 歳女性)
- びん、缶、ペットボトルは、びんのものはなるべく買わずに、ペットボトルのものを購入する。缶もなるべく買わずにペットボトルを購入すると、びん、缶、ペットボトルの資源回収は出す回数がずいぶん減り、買い物の際の店頭回収でまかなえるようになってきます。ペットボトル、紙パックのものの利用を多くすることで、資源回収は週 1 回から 2 週に 1 回というのも可能でないかと思えます。(50～59 歳女性)
- 昔からごみは少ないです。食品ロスもほとんどありません。毎日、考えながら生活していますし、ごみ分別の冊子は常に台所につり下げています。(50～59 歳女性)
- 我が家のごみ出し量が少ないのは、生ごみ等は花壇に埋めている。余計な物は購入しないため。(70 歳以上男性)
- 野菜は、使い切る工夫を、新聞・チラシなどの活用をもっと考えるべきだと思います。(30～39 歳女性)
- このようなゴミに関するアンケートはモニターを通して改めて自分のごみ対策について考え直すきっかけになり、とても貴重な体験となりました。(50～59 歳女性)
- 今回の調査中、カン・瓶や紙類を出していない等、ごみが少なかったです。新聞・雑誌等はネット利用で紙媒体の利用が減っているのも大きいのかと思いました。(50～59 歳女性)
- このアンケートですが、出してないときに、「出さなかった」という選択肢も欲しいです。(20～29 歳女性)
- 問 16、面倒です。発生しても、少しずつ家庭ごみの時に出しています。問 17、面倒です。牛乳パック等、生協に出しています。(買い物ついでに) (70 歳以上男性)
- このテーマは市政モニターに適した項目でしょうか？設問内容も工夫が足りない気がします。(60～69 歳男性)

- スーパーにペットボトル、缶、プラスチック容器、牛乳パックの回収ボックスがあるため、そちらにもっていくが多いのですが、市の回収の際に出したほうがよいのでしょうか(今回のアンケートで缶・ペットボトル・牛乳パックがほぼないのはそのため)リサイクルする費用の市の負担が増えて良くないのでしょうか(40～49 歳女性)
- 昨日、アパートの住人が引っ越しましたが、親子でのっことごみを出して行きました。大きな袋でかなりの量。ネットからはみ出て…明日家庭ごみ。アパートの人はネットには入れられません。引越しごみ…こちらもちゃんとしないと！！仙台人は意識力が低いと思う。(50～59 歳女性)
- 焼鳥の串など、うまい捨て方を教えてください。けがしそうで。(60～69 歳女性)
- 仙台市のごみ回収では、今回、袋の中の重さを重視しています。家庭によっては一週間、家庭ごみは2回、プラスチック回収は一週間に1回の回収です。ごみとなる種類によっても重さが違います。一戸建てに住んでいると、庭の家庭の庭木をせん定してごみと入れる場合もあります。少量の庭木なら袋と一緒に入れます。袋の重さは重くもなります(50～59 歳女性)
- 私の住んでいるマンションでは、毎月指定日にリサイクルで、出しております。(60～69 歳女性)
- 少なくとも仙台市は106万人から現在109万人をむかえてこれからも人口は増えていく。市役所職員の対応も減っていきマナーサービスの負担を市民は抱え込んでいく。消費社会とはいえ、逆に3兆円負担しても現在、貧しい子供も増え、大人は高齢化しても保護状態で社会生活がギリギリの人々もゴミ分別へ参加していく。バス、地下鉄付近ですらゴミを捨てる人を見たことがなく、タバコすら落ちているのを見たことがない美しい街仙台に住み、安倍政権がすみずみまで市民権ある方々へ理解させていくことはやはり難しい。(50～59 歳男性)

以上